總論程度

全に新方式である以上、先づ此の庭販を試験すべきであつて、之に新する英、米の態度が決定せるである、師ち我代表の提示した方式は既存版約の管子たりし比率試験を打破して總職數式義による三國境等である、師ち我代表の提示した方式は既存版約の管子たりし比率試験を打破して總職數式義による三國境等である。師ち我代表の提示した方式は既存版約の管子たりし比率試験を打破して總職數式をよる必要ありられてゐるが、これに對し常風歌府さしてはあくまで軍権方式の原則を先議する必要ありの大綱に止り今俄に賛否を表明しかねるので専門的數字の提出を求めたい土自發軍職國代表が對獎、對米の國金融において我新車編方針を表示したに對し英米國國政府は土自發軍職國代表が對獎、對米の國金融において我新車編方針を表示したに對し英米國國政府は

機構問題

退は圓滿解決

新拓相、抱負を語る

▲ 岡田電美氏(南央大尉)同上 ▲ 四中宇一郎氏(大連市會議員) ■ 田中宇一郎氏(大連市會議員)

▲大石庵基氏(芝浦製作所技師) ■大石庵基氏(大瀟家社長)同上 同上端連

▲中子德一氏(砲兵中佐)同上

同上 西貞吉氏(満洲國財政部事務官) 西貞吉氏(満洲國財政部事務官)

九名 同上調查科長金振民氏以下一行滿洲國交道部日本觀察團々長、

7. 水重臣氏(關東廳警務課長)

意が判れば

對的安全保障主張

米國わが均等要求に對抗



氏はこの程書

劉湘氏復職

の意見

かめるのだった。

野山は、しかし、振り返りもせ

なかつた。

わが海軍當局の目

國均等勢力設定の

原則決定が先決問題

數字提示要求と我態度

蔣氏一年半振で 北平を訪問

財界有力者より出願

▲南滿工真學生一行二百二十名午

氏 (奉天日日新闻社長) 八、關東廳財務局經理課

多獅島臨港鐵道

~な青春 三上於荑吉

一月新譜

(賣發日廿月十)

て、細髪く描いた層で、大柳にし さ、百合子は嘘いたが、つづいって?」 山は、何時までたつても、出て來はせてやらなけりやし 今度こそぎゆーつと言ふ目に、命

i

切られお富

中坂奉奉村東村村辰泰泰十之。

おかが楠夏ンメタン・

銀座の人人(その八)

店内の何處にも見出されなかった き込んだ彼女は、あつけに取られ きいの小欄で艇機な野山の藻は である小欄でを上のでは、あっけに取られ まあ、何て長い買物なんで

さ、百合子は、離れて言つたが

山はもう答へなかつた。彼は間

「女房からたのまれた買物を忘れ

せう

も工様平山美代子

百合子は悪は中唐内に足を踏み込むさ、背鰭姿の店員が、親切さ 「何たさ まあ、どうしたのでせっ 上げませうか?」

流行歌

林山千代

林一代子郎

子郎子

をして行きますから、失職――」

で百合子の方を振り向いて、

で、言ひ捨てたまま、虚の中へ

ではひつて行ってしまつ

さ、小腰をからめるのだつ



唄

勝田新左衛門東洋軒電右衛門



田三平氏(遼東ホテル社長)

長)午前七時四十分着列氏(三等軍醫正北安鎭衛

連速東ホテルへ投宿氏(安東採木公司重役)

見玉拓相は適任

任拓務大臣

▲下村一郎氏(豫備役陸軍一等軍 醫正)二十五日午前七時着列車

時に尚田首相より左の官部

八田滿鐵副總

薮談

藤沼總監

辭表提出

何て、不人慌な、何て、皆めた好と出て行つてしまつたんだから、脇のドアから出て行つてしまつたんだわ。 蘇生 百合子は、質りに燃えた。

待望の新盤!! 第九」交

混 警四 重唱及合唱版 フイラデルフィア管紋圏

五重奏曲ーイ長調

(日曜金)

在滿愛國聯盟 愛國諸團體が結成

あめりか丸船客

戦れにせよ時が同様の影響文、

機能は今回後藤内根に對し辭意

大師安全感のみださいふ。 大師安全感のみださいふ。

ないか。わたし程の女が、これら下げて歩くなりしたらいいち

寒さんなら、搾いで歩くなり、

何て、いけずかない好なんだら

すな歌りに、泉郷中が無くなるやい中寒心を、わざく一(傷つけたともよたを望さ、傷つけずさもよ

第三交響曲・髪ホ調(シューマン)

巴里音楽院交響管校園

プロ・アルト絃楽四重奏画

西班牙狂詩曲 (ラヴェル)

ストコフスキー指揮

、間正雄の諸氏が擬せられて、後任には小栗一雄、佐一

成立たの事いふまでもない。

さ、反感にみちて嘘いて見たが

方へ、関って行った。 女な、少し行った。 な来た

こさは出来なかつた。

【門司特電ニ十五日登】二十七日 状連入港線定あめりか丸の主なる 代業士野村嘉六、溝獺監査役三中山太陽堂理事渡邊傳、滿洲行中山太陽堂理事渡邊傳、滿洲行政學會社長小山倉之助

伊八郎氏(東京帝大教授)

メントの上塗り こくはあるが

だがこの補強工作も、所詮は七

解しる大臣の格子 ツェ、英

て、手を引くなんで、それこそ馬

山さんに頂いたのが残つてぬる。「みなさんは、あなたが出るさをしているとったり。

で、百合子が跳れた。 で、百合子が跳れた。 で、百合子が跳れた。 であれて、吃驚した の、さつきさ、行き合ったばかり に飛来する松本きく子様は二十二日早朝

の傳相子父

た『特覧の記念験記録の監い館と 性込風歌王寺町の自邸を訪れる、 「一般のでは、「一般のでは、 「一般のでは、「一般のでは、 「一般のでは、 「一を、 「一を、

うへ概の概念に押入り服名共歌で 名相談の紹果、同地北斜街八號洋 海帰楊金山(『シ)方に雖り飲酒した 一次になり大年四月二十三日開

漁湖の話題を駆はすであらう、

注目すべき使命を帯びた二人の客を乗せて冷寒せまる大

の衣食住

話題を

齎してう

葡萄酒の思出

新大臣兒玉伯を訪ふ

一餘年前

旅は青ぞら・風 來滿する千萬長者の漫遊團 ふくま

奉天受持座

新聞まで讀り

五歳の天才孃ちやん

京、日光、宮の下、京都、奈良、大阪、神戸さ金にあかして歩き廻り、十十六名をズラリ並べて、鑑々太平洋を魅えて、十月十九日後攬着以来、東下旅行圏を云ふふれこみであるが、教れもアメリカの錚々たる金滿家許り ずくさ云ふ楽ましい一行が、淅洲へやつてくる。此の一行、ヴァガボ 眼があり織つて仕方のない

月十二日の鎌定であるが、 北平に顔をみせ、山海顕郷由、奉天入りをなし

傷で、栗子ちやんは可愛い自

ごら新国なご待ちかれてぬ

大十月艾日

FRIDAY

りるか疑問 建築を

焼けた山縣通市設市場の 改組案ゆき惱み

社会課でアメートを建 代的市場を建設し愛り 口論

元式さんは衝傷酒さ的が好きなん

が、いつの間にか をですが、いつの間にか なんです。昨年ごろから れば、なんさ置むの/ ですべいので数へてね なくずが、いつの間にか

工兵名譽の戦死

けふから

盛況を極む

公地は十一月九日懈延に決定した 事(他民間)明大川周明外二名に係る 事(他民間)明大川周明外二名に係る

五•一五民間側

西

冷畵社美術展

今度は殺意否認 主 が風場を超越して南支那西冷患此美術展に虚々本日

能人は根壁らす像が一點、50の詩書一致の財政場にある。 をは、は根壁らす像が一點、50の詩書一致の財政場が心臓が一道の精神に立つてゐるが其の野透獨義の感が心臓が心臓が も同社性頭膜反竹の人物藍は多種多様の蘊蓄を喰ける家女人を動真したこの握は時節柄目歯支各方面の人々家女人を動真したこの握は時節柄目歯支各方面の人々 「栗氏の力強い筆触等賞すべき名記多く總體的に現代

五

て格闘。と

一さ体標の手紙を書い り場及候樂場 では、イラル領事館に 事党需理を終り正午閉延、大胆公院は、ハイラル領事館に 事党需理を終り正午閉延、大胆公

滿洲事變二勇士の强盗殺人

事實審理をはる

最近聖徳街線家屯方面の發展は 建築に好適地

は十一月五日送に突続するが以後 住民し湯雪してゐる處で しきしのあるに一の娛樂

酒場クルミ

るさいふこさは動かの事質さなつった事性の別様限から 職名の

派と二十五日入港のうすりい丸で東京部長の脚本重夫氏な湯州に特を順端に一新機輔な作るべく今度 國防通學服賣出

山本重保氏

着いた氣分を出きうさ斃めてゐる おーミシン機の元ミス減月続にク た、照明に、サービスに快遍な凝 た、照明に、サービスに快遍な凝

前るものであるが、同時に大鬼のに上、通信販電策に機械的邀出を に上、通信販電策に機械的邀出を 17トーのこ見られる、養連り下計畫があり、その课倫調

天気予数

是反

No.

氏を一十

歡迎競技會で

本電器に製成されつ×あるが 水電器に製成されつ×あるが

「京都二十五日養園通」二十四日 「京都二十五日養園通」二十四日 「京都二十五日養園通」二十四日

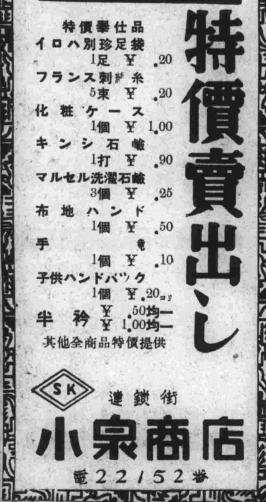
奉仕品の一例

26 31 照婚礼衣 破格吳服を山積して 新時代に1 花嫁衣裳一組 (西楼樓樓白山

暖が、新柄コート地大奉仕 一袋大特會



遼東百貨店・大連百貨店・呉服部一斉に!







中間期出資引割仕奉

大連市浪速野婚城野角

コレなればキット御滿足・掘出物澤山

秋から多への御裝身用品ウンと見切つて 十月二十五日より二十七日まで―三日間

『掘出し物』を豊富 に差し加へます 明日は更に獨特の 出掛け下さい どうぞ お早々お

旧九月十九日

大藏ザラ

浪華洋行年一回の大催し

才

二階の大藏ざらへ

仕立上コート (五十枚限り)

白.紅.節絹(反) ¥ 2.40均-

アルミ共蓋鍋(大) ¥ 0.78

會津二段重 ¥ 1.50均-

飯櫃(三種)大特價 ¥ 0.95より

(普通 ¥ 51.00) 45.00より

(限額例) (普通 ¥ 42.00) 87.00より

伊萬里五寸皿(五枚 ¥ 0.40

背廣三ッ揃(假觀附)

¥ 2.70均一

¥ 9.80均-

¥ 3.90均一

冬の御仕度は今この好機に

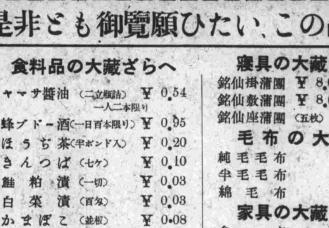
¥ 3,25 1 9

三階の大蔵ざらへ

福袋(女具取合せ) ¥ 0.50 萬年筆シャープペンシル入のり

レフシー映寫機 ¥ 8,50

是非ども御覽願ひたい、この品・この安さ



¥ 0.64 0.72

¥ 0.14

¥ 0.28 0.40

寝具の大蔵ざらへ 銘仙掛蒲團 ¥ 8,00 8,20均— 銘仙敷蒲團 ¥ 8,60 8,85均—

毛布の大見切 ¥ 11.00 ¥ 7.70 ¥ 2.90 家具の大蔵さらへ 卓 ¥ 1,80より

¥ 2,80 & U ストーブ三種宣傳大特賣

あんばん (ナケ) ¥ 0.10

封今 切公開 開

演主・レーア・ドーヤチリ 氏スルグッラ 版本日聲發全 演主ンレーア・ドーヤチリ 歌援應の校母にから高へ唄ンズーシツーポスの等吾は秋

演主・子良川徳・郎三清津河 夫靜松久督監。 篇作特代現興新 か消解に何如は戀な鬱憂の人若



最低の

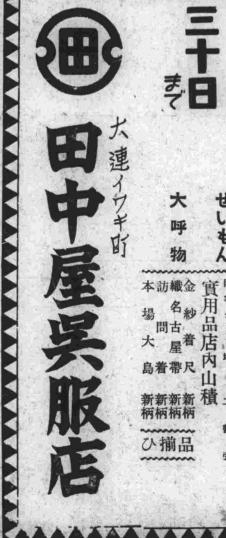
剣妖の郎四平人浪義主夢虚!作心會の妻阪 藝至の品一下天 る躍に闇ていひを尾蛇銀

演主郎三妻東阪兴 子梅木櫻·演出別特·子桂鈴十五 水柳見岩·一精賀佐·也久喜岡田

演 勝見正義監督







. 季日 E 大

二三五三 側五五 割代 傾胸 均均均

年一回の誓文拂皆樣御揃ひで

最髙級

大



我セメント輸出は

質も量も世界

普通品が歐米の高級品

世界を席様する早南品

然し調査研究が必要』

のみ輸出してある

製金を開画館業家によって組 ・関係を開画館業家によって組 ・関係を開始を関係を開発したのである。 ・関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係をしたり ・関係を関係を関係を関係を関係を対する指数の係 ・関係を対する指数の係 ・関係の来朝を横さして日英國 ・関係の来朝を横さして日英國 ・関係の来朝を横さして日英國 ・関係の来朝を横さして日英國 ・関係の来朝を横さして日英國 ・関係の来朝を横さして日英國 ・関係の来朝を横さして日英國 ・関係の表別を対する指数の係 ・日英國國の南丁業に重要なる利 ・日英國國の南丁業に重要なる利 ・日英國國の南丁業に重要なる利 ・日本質業界有志及び英國質業園

食料 を新

社人長水橋門一郎氏

昭和製鋼所第二次增產計畫 敬遠か?デ

假を到了してゐるので、滿寒社内の反默論に振らず、綜륭に整要すべしこの觀測も行はれてゐる にを到了してゐるので、滿寒社內の反默論に振らず、綜륭に整定、也と、ここは影響的側に滿寒電腦部に點し根密語解を得てゐたこにでもれる筋もあり、殊に中央や軍部方面にも十分の轉倫式される前に登請のごとくであるが、この月底搬話人の意義は色々に整釋されるころから、事實上の意決と見る側と、とれる前に整理のごとく諸樂重役愈議を通過したものなりとの整釋を要表したれる前には皆称のごとくであるが、この月底搬話人の意義は色々に整釋されるころから、事實上の意決と見る側と、い路和製鋼所の第二次培産試査を纏つて製鋼所側の積極論と消費される第一次に中央や軍部方面にも十分の轉倫工をおしたことは野郷の第二次培産試査を纏つて製鋼所側の積極論と消費される第一次に中央や軍部方面にも十分の轉倫工を表した。

殘るは政府關係だけ』 伍堂社長・鞍山で語る

歡喜する製鋼所

明後年の秋さなるべく實施決定の 東京と倫敦に 下京での 東京と倫敦に 一様の除地ある事を記明した

"満洲のレ 外國品を入れるかり ール市場に

滿洲國輸入稅 暫定的に二圓引下げ



ALL AND P 豆 粕。一九五 一九五 出來高 一萬二千枚 出來高 一萬二千枚 出來高 一第二千枚 出來高 一千箱 出來高 一車 包 米 出來不申 定期 喰合高 (廿四日) 定期 喰合高 (廿四日)

大豆 三九五七車 二三車高梁 一二二車 4二〇車 三九五七車 二三千枚 三千枚 三三千枚 三三千枚 三三千枚 三十六日) 東京 一二二車 4二〇車 10 和生産高二十六日) 東京 大豆 三九五七車 十二百箱

ンャリ

海為替情

•三津美木々佐•作原 波 志•督監

東京株式

月 前一節 前二節 月 前一節 前二節 月 前一節 前二節 前二節 前二節 前二節 前二節 前二節 前二節 三二月 要次00 至(00) 月 要(00) 至(10) 5 (10) 5

一日より

七五三一十十現

限 农村 大引 农村 大引

花さ

花環店

り振强勉の屋河ニ

げさねの米新

朝朝おにち等したいちのようないちのは、 たした。 い新 ま何す程

相

一・市川島督作品監督作品 州春 特品 代

お金は天下のお金は天下のは

増産計畫は通過

ち喜んでくれ給へ、却々むづか るさころだ、そこで今後は関東 高の子紙を得て直ぐに申 た吹声では悪ったの方の準備を急いであ た吹声さは思ってゐるが何れ倫に で水津庶務課長は倫氏本社に 和機的説明に出かけて早く認可 で水津庶務課長は倫氏本社に 和機的説明に出かけて早く認可 で変しるやうにする心質 で変しるやうにする心質が で変しるやうにする心質が に で変しるやうにする心質が で変しるやうにする心質が に でする。 増産計畫通過の報に

市中にも増産景氣起る

によって画常識でも 機のて来たが漸滞中 によって画常識でも 観光に終まり、 が悪動で はいて来たが が高端中

林見本市

英視察團、日鐵に質問

委員會を設置

日本經聯と一時明

子の薬館は香ん緑なものである。 市

諸品散

● 要(現物 110°m) 110°m (奉 天)

對哈爾斯原國 (現物 111、是 整理 (現物 111、是 全票 (現物 111、是

· 1.1000

哈爾賽 二月限(1.2000 一月限(1.2000

四二三大〇枚三二八〇枚枚三二〇枚枚

電二二〇六〇番

一地いりこ新荷着 御註文次第配達致ます 一貫匁に付金二圓三 一貫匁に付金二圓三

圓三十

久方町五番地 五番地

も飛行式に

主演

銀 20m枚 六 10元 11六個金 1、0.00枚 六 10元 11六個 映演主郎次傳內河 演助郎次英楠・子信見伏・江直見伏

新常 瓦斯の

選任に決定

南部線の割引に

壓倒される拉濱線

出廻期を控へ運賃競爭か

十六條を左の通り改

回回神戸日

H

わが新提案の根據

告附位で承認の外な

も積極的鎮撫工作乗出しな態請す

滿洲國武官 大演習陪觀の

六大餘▲功五、旭六中尉

内々/術館を開始し内外借行して機 他日に駅を除さねやう理幹部に野さして先ろ薫内の意見を鑑めるさ ので、此駄に野と懐重な考慮を振って荷くも大に民政憲に野と何々の間に ひ光分素思の疎通を鑑つて荷くも かんの間に ひ光分素思の疎通を鑑って荷くも かんの しいては極々意

委員の歸連

勝下 各 の 清洲國武官並びに見樂武官一行 いて行はれる陸軍特別大演習常説 いて行はれる陸軍特別大演習常説 では根域軍政部最高駅間指揮のもさ に十一月一日午前 十時 銀 / あして新京駅、大連整田東京、大流智常駅 / あして新京駅、大連整田東京、大流智常駅 / あした / おおより る と からした / 一月十日より る | 一月十日まり る | 一月十日より る | 一月十日まり る | 一月1日まり る |

巡查代表上京

方職に必死の猛運動を載けてぬた。 一十三名は総制委員會本部よりの脚・一十三名は総制委員會本部よりの脚・一十三名は総制委員會本部よりの脚・一

一次しての悲観的観察が無へられて来たが、日本でし

は「 はであるが事情斯しの如くて来週 れてゐるが事情斯しの如くて来週 に接越されるここゝなつた

の補疑工作が離されたさは思はれ **建前で** 一般原打際を財標 際時議會と來年度一般會認識樂業 なんなができたは即下進行 「企業費の機會に國策歌議會を設定」 「業に出るか注目されて居る では意を振び作が離されたさは思はれ **建前で** 一般原打際を財標 「機時議會と來年度一般會認識樂業

見玉拓相に省内滿足

政民聯携運動を注視しつ、

显標は 學國一致·難局打開

置されたものであ いたものであれたものであれたものがあれたものであ

をおして、大連特務機関との統字に置いた。 をであって特に機構問題に ものであるが大連の特殊 をであって特に機構問題に ものであるが大連の特殊 をであって、大連特務機関とが低命され、土肥原 をであるが大連の特殊 を下特務機関とが低命され、土肥原 を下等を機関とが低命され、土肥原 を下で扱いに至 大連特殊機関とが低命され、土肥原 を下に緩がを止され 大連特殊機関とが低命され、土肥原 を下に緩がを止され、土肥原 を下に緩がを止され、土肥原 を下に緩がを止され、土肥原 を下に緩がを止され、土肥原 を下に緩がを止され、土肥原 を下に緩がを止され、土肥原。 を下に緩がを止され、土肥原の を下に緩がを止され、土肥原の を下に緩がを止され、土肥原の を下に緩がないた。 を下に緩がを止され、土肥原の を下に緩がを止され、土肥原の を下に緩がを止され、土肥原の を下に緩がを止める。 を下に緩がを止める。 を下に緩がを止める。 を下に緩がを止るれ、土肥原の を下に緩がを止る。 を下に緩がを止める。 を下に緩がを止める。 を下に緩がを止める。 を下に緩がを止める。 を下に緩がを止める。 を下に緩がを行ふさ

野を傾け、米園は

細目の説明が出るのな

が松平、山本順代表の説明によ ・ はがあるさ思惟してゐるらし ・ はがあるさ思惟してゐるらし ・ はがあるさ思惟してゐるらし

腓備の問題さも難倫の境等を密が高東部常局も標常能して無数で、した接称政務館の神形も決定した。 東連な最大腹架有動態を認定 アメリカ岬に通密された日本政府・完芸使の按様意性によって警察院 大種も観音だから外地からも動き共通な最大腹架有動態を認定 アメリカ岬に通密された日本政府・完芸使の按様意性によって警察院 人権も観音だから外地からも動き、なほこれにより を国政府新提案の の単縦案に対しアメリカ画務省は「方面における反政府空報は多少級 で、1年17 が 各画の海軍力に 『ニューヨーク二十五日登画通』 へ臨時議會に臨むこさになったが 相も復富だないら外地からも動き、なほこれにより 相もの提案と拓格。 の地域を変化して他 現在の方面はたいてのき、在は 人では、カールのでは、 地で、カールが名では、 地で、大はこれにより を正使り、なほこれにより を正使り、なほこれにより を正使り、なほこれにより を正使り、なばこれにより を正使り、なばこれにより を正使り、なばこれにより を正使り、なばこれにより を正使り、なばこれにより を正使り、なばこれにより を表では、一、など、 を記述した。 では、 を記述した。 を記述した。

米紙の反威

『東京二十五日發國通』兒玉招相一

大淵理事拓相訪問 大淵理事拓相訪問

臨時議會の

糖母木氏推薦の佐藤氏に決定した氏を決定、髪奥官には田中貫氏、

警告附にて承認

さころが米國の所謂る安全

主義の

民政首腦部意見一致

松構改革案

理事に二十五日兒玉拓根を訪問挟。

政務官銓衡事情

來月廿五日以後

五日簽國通」臨時議會

米國代表部

日本案内容を打電

政府の指示を仰ぐ

、整つ

へ事を取る

な考慮と假令水引く恐れあつても三國間の國草會議な避けんさするものさみられる

『ロンドン二十五日愛園通』今後の食職は日英、日米間に織けられ、日本家が全部でなくさら

日英、英米間に會職を進展せらめるものさみられ、日米間の敵域な關係英、日米間に續けられ、日本家が全部でなくさも大陸討議の材料たるの英、日米間に續けられ、日本家が全部でなくさも大陸討議の材料たるの

日附武器において権軍墜備交渉問の有力なデリーメール紙は二十五の有力なデリーメール紙は二十五

英紙の論評

日英米三國圓卓會議は避ける

に移さんとする意同が有力であると、右は多年親突ある順首艦代表によつて圓浦な融議を進めんとするにあるで、米國側は日米間の今後の挑簸で空氣の悪化を出来得る際り膨止する為め樗や、デザイス騒笛艦代表間の私够衝撃表は「日米の勢力は今の儘でよい」と切り出した後、再三藝宮を求めた際デザイス笛艦代表が爬止した事質もあるの表は「日米の勢力は今の儘でよい」と切り出した後、再三藝宮を求めた際デザイス笛艦代表が爬止した事質もあるの大の鑑鉱を興へたが、消息通筋より仄障するところによれば日米利金融に於て日本案の説明終るやスタンドレー米代大の鑑鉱を興へたが、消息通筋より仄障するところによれば日米利金融に於て日本案の説明終るやスタンドレー米代大の鑑鉱を興へたが、消息通筋より仄障するところによれば日米利金融に於て日本案の説明終るやスタンドレー米代

日米兩首席代表の

儲つて儲らぬ

かが最後にこつもりで

辭表愈よ進達

大連署巡查の

いふ識で儲かつて

高畑誠一氏

一度動かして見絵へ を儲けたつて人件 る、それにウス 合局の特異性で高畑さんの縦

ピン航架聯合局の高短線

此處に何隻、

概つてやつてゐる 目から思さして引き下がる、 があるささ。ヘハルピン)

◆…そこで儲かつたつて儲

ら、あの大きな観光筋肉な とさせて「儲かつたつ

私的會談に移すか

對立尖銳化を緩和のため

米國側に有力な意見

ついてお何ひをたてると「ち ゐるよ」さからないといふ理論的機械に ここで指表

大勢は迷友會が倒閣な目的させずた。

うな態度に出の限りは いるこ

後久原、山本麻氏が正式突然を爲し來るを期深し、暫時政友會內の

民政異存無し 議長の陳情中、農村第2天、災害 大阪府會議長一行、山梨縣町村

政友總務會

原京二十四日養園通」 東京二十四日養園通」 政友會で ででの機務合意を開き、間山市長 では二十四日養園通」 政友會で



常置の要望 連に特務機關

駅廠▲功三、旭中少二、地中少上、地中少上、地四局飯田雅雄別六、旭四局飯田雅雄別六、旭四局飯田雅雄別大、旭五大県田 地中少世紀 旅團▲功三、旭□

軍司令部に要請決定

男氏(鐵路總局工政治を

我國の新軍縮案に

懸つて諸君の決断にある!

脚が掛けてあるが、來る客

たてるので、大抵の客は

腕性さが難動してゐるのだ ◆…高畑さんの應接間兼事

歌に燃行大場警務局長の手計に振 六日署是又は警務主任の手で関東 六日署是又は警務主任の手で関東 第六師團の 論功行賞 るこさいなつた

職功行賞の主なるもの左の通りで『東京二十四日養國通』第六師歌 同一等主計千葉三郎 市良▲功四旭三歩中佐高橋多賀 突 古良▲功四旭三歩中佐高橋多賀 突 市良▲功四旭三歩中佐高橋多賀 突 市良▲功四地一中将坂本

青木課長歸任

五全會議延期

は君の

生の恥し

は今!後に悔いる

號出

入學

全科目《內容改善》

により

表述悪な決意、鬱粉係に齢表際

の經緯を印刷 写明內容漏洩

社員會から配布

化するや本部役員は極力鎮撫に努施設計算では内粉の事實が表面

▲とて二十四日各評議員に配布とたる。後橋問題に関する際明書内 本一方、機構問題に願する祭明書内 を職合館を「新賦紙上に解へられる内総の事實は無機である」さの を職合館を「新賦紙上に解へられる」での を職合館を「新賦紙上に解へられる」での を職合館を「新賦紙上に解へられる」での は、一方、機構問題に願する祭明書内

十時四十五分登にて大連へ向ふさ にて來奉一治の上十一月二日午後 日午後三時費はさにて新京へ赴き 同地に四日間滞在ら三十一日はさ で、本書の後同 【奉天電話』前後一ヶ月に豆 加藤鮮銀總裁 下前六時養奉山線直通列車にて

要して怒濤の好き入學者! 中學校卒業の實力! これがなければこれからの時代の波を乗切ることが出來ないのは諸君もよく知つてゐよう。そして早稻田の中學講義は左より和一次で要別ることが出來ないのは諸君もよく知つてゐる。そして早稻田獨特の三大特典的人類等を施し、內容は易しく面白く、野間は自由、早稻田獨特の三大特典的人類等を施し、內容は易しく面白く、野は自由、早稻田獨特の三大特典的人類等を添って諸君を待つてゐる。

ケ年修了

全保障は相互に

名において反對し 相默的安全保障の

ならの全郎ち軍艦

每月一回發行•學每月一回發行•學

電気工強、備棚で発生を引送、一体に対し、法律・講義・受責月一個世段女子・講義・受責月一級治経・済棚・受責月一個世段了本学・講義・受責月一個世段了本学・講義・受責月一個世段

五百

るさいふっさになった。

| 本法に於て中央卸賣市場法

語れのが、我國策のハッキリと松平大使の談に、談話の内容は

を語り、英米がそれについて相 おった。然るに今度は日本が率 先して英米に對して各別に自案 として英米に對して各別に自案

■ 「新京電話」 滿洲國宗樂部にて二 一、中央郵賣市場の収受する使 ・ 五日附公布とた中央卸賣市場法 一二、中央郵賣市場の収受する使 ・ 二、中央郵賣市場の収受する使 ・ 二、中央郵賣市場の収受する使

従來此種の會議では

央卸賣市場法

滿洲國實業部公布

の出足鮮か

我軍縮代表

本 二十四日行政会議において可決、 新 名に拠定、委員に左の七名である 神経(河北)岳開號(祭舎蘭) ・ 計経(河北)岳開號(祭舎蘭) ・ 大兵を輸送して職別の登世を負います。 ・ 大兵を輸送して職別の登世を負います。 ・ 大兵を輸送して職別の登世を負います。 ・ 大兵を輸送して職別の登世を負います。 ・ 大兵を輸送して職別の登世を負います。 ・ 大兵を輸送して職別の登岐を ・ 大兵を輸送して、 大兵を ・ 大兵を輸送して、 大兵を ・ 大兵を輸送して、 大兵を ・ 大兵を ・

委員館の職品整理委員會組織案は、「南京二十五日餐園通』北平整理

満洲から騙途されても尚存在のだけの仕事ではない。拓務省が

戰區清理會組織

來月一日成立に決定

基本共産區を

拂ふ必要もある。満洲の用務が相の必要し

なくなっただけ餘計に他の方

仕事が裏だ多い。それは外務、 価土以外の諸國における我民族 の發展の質めに働かればならぬ

車輪の電影 京嗣 社種 南線の敷設 「に左の如くである」に左の如くである。 「は著るしく増加し現在の車輛数量は著るしく増加し現在の車輛数量」に伴び日満間の交通は目覚しい。 「は著るしく増加し現在の車輛数量」に対して、 「はずるので來年度に

當年数を經たものもあり來年度、を進めてゐる 當學の補修 剛飆沿線の簡梁は相 事業に備へるべく枚々さして準備 情學の補修 剛飆沿線の簡梁は相 事業に備へるべく枚々さして準備 南人從業」の素地向上が緊急事な 全力を傾注 と満人從業員の日本留

・ こか補修を行ふ ・ こか補修を存る ・ 回線通信網は且下 ・ こか補修を存る ・ にかます。 ・ にかまする。 ・ にがまする。 ・ にがまる。 にがなる。 ・ にがなる。 にがなる。 ・ にがなる。 ・ にがなる。 ・ にがなる。 ・ にがなる。 ・ にが 總局の來年度計畫

要人の來訪頻々 北支安定を圖る蔣介石 たものと如、三子或は五子の集團

の満洲國四参議を出る。

官吏の義金醵出に

陸軍中央部大賛成

全官吏の蹶起を促す

局(第二日)

近畿地方風水 **害義捐金** 万名

でした。 ・ 一 でした。 ・ 一 でした。 ・ 東京特電二十五日發了日游法曹

日滿法曹協會

會費一般二圓五十錢、讀

チェロ演奏

四三段 一一枚

F 八五〇より 八、五〇より П 斯 他 在 着 具 地 仙

大 五〇より 六 五〇より 一、五〇より

世界第一と 推奨された 十月十六日引三十一日了 英國本社より皆様への壱叛御買上毎ピ・・・・・ 粗景呈上

事天**青葉町**二 電話五五七三 _ 凌源民會 近すに依り昭和九年十一月一次停止公告 員補缺選舉 業株式會社 吉

◆十一月から大連でもラデオの職 数パて職取者間に反野が多い、 然し電々会社の態度は一個情け ◆丁ロ縄或が捌いせいふのは驚ら てぬる。

が角のスタンプ

高い聽取料

ればないない

(版內市) (二)

导任拓相

兒玉

伯 0

說

て、萬一それに意味の不徹 鉄器があっても開策の根本に影

要なのは、國務遂行上から

政府自身の上から見ても

する印象も深い。早くも英國官のである。隨つて英米人の感受のである。随つて英米人の感受

約は到底一九三大年以後まで効さの比率なそのまゝにならおくこ

雌進する國鐵

の業務は日々擴大され来つたが今穂局の來年度に於ける諸計畫を見やう職師の改革、諸規程の制定改正を除行、鐵道橋の間節なき進展に伴ひそ職師の改革、諸規程の制定改正を除行、鐵道橋の間節なき進展に伴ひそ

の検渉」とアロに書かうと思ってさいませ」を観眈いふのも「戦なさいませ」を観眈いふのも「戦がよいので「では替さんお保みなさいませ」を観聴いふのも「戦がよいのなが、対域

◆建滿各地の瞬にその地方の特色

記念スタンプ

も此の様ではご

歌プロが多くなってなる、終地 けるので「鴨の鋏ೊ」で際に一 けるので「鴨の鋏ೊ」で際に一

→ないつた調子だから、対句をいっても受入れてはくれまいへア

諸株軟弱

ザオは收支僕はない事業だ、気

我國策の確定と、國意の堅牢で此等の我代表の言論態度は、

神月

店

後場市況《甘五田》 000000

値の廉い

T

錆び 3

ず

餘興や福引に

撫順營口

間

の運河

大よろこび

旅順愛婦の敬老會

山を経て鬱日に至る大運河際

廿九日大擧して陳情

てけふの嬉しさなににたさへむ

一小學校、公學堂児童の舞舞を大氏の謝辭あり、それ

他せ

原籍崎山駅久米郡大井東村崎田勇 藤利("m)同大石橋出張所覧原籍佐れて市内北二條町株式プローカー つ四原籍丁葉線印旛郡千代田村須 (を山) 鞍山警察署司法係ではか | 夫つ。)及同外党員市内北四條町五

ひつ

惡株式ブロー

カ

詐取

り盗

機能を持つ安東鎮江山は今滿に住む内地人に殊に喜ばるゝ

自然美に悪まれ滿洲

和氷を前に離く小木橋梁 水害には多大の損害な秋の美な誇って居るが

後の連峰を見渡す立派な展室

篤異的好成績

相原守備隊長の講評

の防空演習

の横額行為さて株式界からも時行為より一層思熱深刻にして の歌記仕入の如きも既に率る ではし数で歌行工事を続け ではし数でかられて職倒者 ではし数での運びに至る

五房店地方委員及び時

土業藝の人

化學書ガスッ理

化 學 花 火 。 研究

有幾化學構造論

(可認物便郵種三第)

四番滿鐵病院

応患者のために院内を廓清

新十餘名な膨膨大膨緩院より蔵船 人し彼等が大連上陸で共に 習を質施し滿級看護婦でし

準備に忙しい

職員の飜意懇請

四平街在郷軍人分會

人々の 骨碎填時局突破に養處せる緊察管一般體低膨離の性につき中極事務所して事壓紡變以來重響一致協力粉 地方事務所會議室に集會關東驟騰訪れ機虧問題に關する是非は別さ 局委美會は二十三日午後一時より二十三日四年館署に落苗代署長を 【瓦房店】瓦房店地方委員及び時

櫻花の鎭江山

今、滿山紅葉に輝

巻には山頂よりのドライヴ やっさいふのであるが一方本 と通ぜしめ、山の盛装ないと タエーな山麓なる満郷苗圏

を期して新春が待ち他ら居る等銀江山のパラダイ が造らるい事さなつ

三名捕はる

架株式会社の館立事備者々進行 野艇これな液根と、同日夜地倫闘門 ■門魚菜市場の代行機關 の結果、一萬九千四百九十圓了

十二月十日迄に竣工

一事に着手

本し二十日民会に公入札に附し開札。 百四十四の二つを新設するこさと

の處置により羅場百坪、小賣場四

な必要さら、會社開臨機場の那繁だけは強め進捗

來春の卒業生が 早くも引張 **政領日語**

田 (二十四日午前十時より附原地公舎 (二十四日午前十時より附原地公舎 (東舎) 定製合 (定製合) 定数日満陽舎県日満小學 (大に実合) に製む (大に実む (大に実) (大

營口百貨店

聖學士 石川光春氏著

原色版である。

南代署長1コトミー: 「四平街」署長會議に出席せる猪

た、製造は郵威融艦の方途なき 百九十村の影響村民際安のため満 懸草やチョコレートの鑑がスピースを悟り一腰その航に翻表を邀達す 銀では締鹿な食堂、娛樂室、翻記 「アの確さチョコレートの鑑がスピースを悟り一腰その航に翻表を邀達す 銀では締鹿な食堂、娛樂室、翻記 「アの確さチョコレートの鑑がスピースを展り工作の小園を製造は翻奏を提出すると共に二十三日朝鮮難ら、 先月十四日連京総他川縣を提出になったので二十四日午後満日支 「チャルしたが、金器真は本運動は、 た月十四日連京総他川縣を提出になったので二十四日午後満日支 「チャルしたが、金器真は本運動は、 た月十四日連京総他川縣を提出になったので二十四日午後満日支 「チャルしたが、金器真は本運動は、 を繋、頭に新京から女管をまて管 は、 大月十四日連京総他川縣を提出になったので二十四日午後満日支 「チャルしたり、金器真は本運動は、 多大の坑鋸を繋げて二十 大名とする まったしたが、金器真は本運動は、 多大の坑鋸を繋げて二十 大名とする まった。 「本成を表して持つり金器観えを表しています」というない。 「本成本成本の大田」というない。 「本成本成本の大田」と、 「本の大田」と、 「本の大田」と

電氣磁氣學

阿里 西澤勇志智氏著 ◆幾颗金m + m

★機器いき思はれて来ました。
が悪いき思はれて来ました。

このうち撃災は火附きが悪 既(樹)が引きが、

脱は火附きがよいが火持ち 火機がよいき動へられる

あたらしい

その間に合せにお使いにな

の方があるでせう。

就いての新しい知識なご和

には、存じの通

●:・版 を炊事用に用ひる方もあるでせうと、室内敷

では、は其部から火

きになります。木張の天

るべく一尺位は態味から離れてある

用心くださ

ない場合け燃売の問題に

この頃

勢ひ餘病を惹き起きないでは限りたり、咽喉が腫れてゐたりすると

水を得るには次の方法が最も酸便なんが、家庭で手軽に二%の硼酸

先生方も

銃後の備へ

射擊大會學行

咳やノド痛で困つてをります 小學校や幼稚園に通ふ子達が

のを着せることです(吉田六郎博士談)

ませんから、聴いうちに概能の手

注意を 慰っては知らい間

が である方が多いやうです。別に高いてある方が多いやうです。別に高いてある方が多いやうです。別に高いてある方が多いやうです。別に高いてある方が多いやうです。別に高いてある方が多いやうです。別に高いている方が多いできなっている。

ありませんが、給り長く咳が置い、無熱ならば寒校へ通つても差支へ 株康炎に言されたのが多く、大抵 さに向つた為めに職帳カタルや離 再々碗壁水のうかひなやらせて置 難り目など特に無なつけて

がぶんになってるますが、され 女學生並に一般婦人の間にも姚馨

く、 常脈注事が登起者さなり、 奥 校では 脈楽整に 射戦熱を 安吹すべ 校では 脈楽整に 射戦熱を 安吹すべ

一般に事及されつ、ある今日、統一般に事及されつ、ある今日、統

さなかなか物えません。脚りの部とながあります。取付けについて機の取扱がもうつかり出来ません。脚の取扱がもうつかり出来ません。 折れたりとて思はの災難を据くことがあります。又家の外部に突出してあるます。又家の外部に突出してあるます。又家の外部に突出してあるます。又家の外部に突出してる。

奉役 H

ご承知でせう。

火力はどの炭

も同じこさです。

◆:炭 を選ぶには、も

吸入には一%の重響水を用ひます

吸入をやる事も有効です

は、火持ちも別によ、 代物で、 雑木炭さいはれる動 おり へ…唯 御注意申上げ度 神治のです。 後の続はその客が少ないなど 家屋内では隣の野する一酸化 炭素の密が基だしいものです から、破房用には用ひない方 一般によくおうた

割つた頭が不炭の如く光郷な性の背のするもの、整成なら

け方さしては落して見て金融 がよいのでして、簡単な見分

カまり濃いのはいけません 大型の)場でしたら重響コーヒール三杯、一ボンド場(アルコールやキハッ油などの入ってある場)ならコーヒールニ杯位入れると大がい一%の重要水が得れるさ大がい一%の重要水が得なるといい。

れが最も解釈的であることは ネノ氏調) ことは同じことで衛生上共だ では別さしてガスの数生する

木炭の知識 奥さまの補充讀本

年以後によく見る駅のこけて町の の歌つた魚ばった方には 中 ◆・螺紅も綴り方一つで非常に らお鍵な大分長く見せまで。無常 (B) のやうに思い切り戻く焼け

る彩 でつーたかりね…

紅を塗り さして観い感じたやはらげま すさ、概の識りがふつ

に東洋和平の基礎を確立するに、電流支限圏民な返戯に推奨し、 本帝國の百年千年萬年の大計である、之は日

大三五、六年を控へての機能であるさ思ふ、六年を控へての機能であるさ思ふ、六年を控へての機能である。し、一方急迫は、新たឈ職であらうし、一方急迫は、新たឈ職であらうし、一方急迫が、機しそれよりも、日本にさつて最も必要な事に、新に変しないが、機しそれよりも、日本にさつて最も必要な事に、新に変しないが、機しそれよりも、 第六に日本は目下非常時で

八十ドルの飛行機を試験中のフィッシャー兄弟ですだ。 がごて自動自制車のモーターを利用してにつた業 投じて自動自制車のモーターを利用してにつた業 シャー兄弟が、學業の暖を利用して二年間の努力 シャー兄弟が、學業の暖を利用して二年間の努力 康德學院

(2) 駒井德三 設立に就て へき 常年養成 和平職立の賃に

校があって、

毎年の例にす 災季節に 出火の九 バケツに 引火性のものに特にご注意 火災季節だ家庭心得帖 杯の水

とた例も決して歌しくないのですという。 こさも大切です。 値か一合か二合入りのキハッ油の一壁が大火災を起したり、 等い人命をうばつたり

防火の注意で共に一朝火

児堯 四ヶ.10

東がして夢に小い

しくないので

題では、キハツ油やアルコー

れてゐたら夜味に入る前にエキホれてゐたら夜味に入る前にエキホ

源布は 大したことがなけ

かなるべて明然して使ふ心緒が

ですから、冬季糖切つた窓内でも

(四)

ではす。これはキハツ油自身が燃えるだけでなく、室内にキハツ油自身が燃えるだけでなく、室内にキハツ油の

引火性 のものですから

二月十年九和昭

へ備に

日六十

が続さ、その取扱上の不注意から 來るもので、中でも健康財傭の不

めてあます。

位は歴光瀬かたもり易く、これに火がつくと歴光が腹赤になりましたがつくと歴光が腹赤になりま 申すまでもありますまいと、支那 外出時 の燈房の注意なご 多いで思ひます。アルコールは火 この頃は普通の家庭でもキハツ油 い家は様でせうし、寒くなる。吹 力はガソリンより適かに強いか、

丁二分 の注意がほしいも

の趣物の木部が煙突に近接

見棚つて破積した所など今のうち「全ですが、キハツ 油は 賞に超る「連消防署安信警防主任談)式のオンドルも寒くなる前によく「引火性は割合に繋いから比較的姿」消し止めることが出來ませう(大式のオンドルも寒

高等手順よく連んで大事に独らで 一覧事手順よく連んで大事に独らで 一覧を強いて 一覧を できまれば も出来るならば手頃な消火器を設 り無くてはなりません。各家庭で り無くてはなりません。各家庭で も常に屋内の最も取扱い易い場所なった。 高人群なり、一杯の水でも充分郊を奏しますから、高人群な質へない家で 又出火したらば一類も早く前防器 所番地、氏名等なハッキリ知らせ へ通知すること、その際は町名 にメケッ一二杯の水を汲んでおく 備するこさの出火して直ぐならば

脱心です。又き すから適當な難具を用ふることが 飛をかいたり、糖け出したりしまのは避けます。職具が除り厚いと たかい時で競グででは加減しなけ脱心です。又きものも日中のあた 食物は咽喉がいたむやう るべくやはらか

のられて、

ればなりますまい「子供だから寒いのです。肌精控にも発ものを使いのです。肌精控にも発ものを使ったりするのも非衛生的で、下に は必ずでな吸収するやうな木織もつたりするのも非常生能で、下に の質問さしては大きなもの

土寺馬揚町大

艺」「虫」「秋晴」

本多 勝六

空に呑まれた男達・北村小松

思ひ出つるまゝ…徳田秋撃 雅醫初陣秘話 石原 作 行歌手出世道 梅山 理 明治の夜明け岩崎 が嫌いの神風連小森 本社東北大講演會旅行記…… 現代藝術の記念が河上徹太郎 語樫村

文學の鬼 神々のへど宝生犀星 母は歸らん近松秋江 字野浩二

心七子光要芦門

李香鬱繁 萬府

小药点景 、制吉





藏書強

の自慢

有する種は従来のアジアンタム版

なった

0

て歴界へ誕生の壁をあげること

の古

八森林





風水害に襲はれた新聞のこ 臨時議會の舞臺裏飜城南 知識の普及行為・区 レット 颱風澗X·R·A

味座談會 を訊く會 杉山平助 德 田 秋 聲 質問者 英學漫談……岡倉由三郎世界の稀覯書……石田幹之助



} 聲 解 行 循 天 物 帖 木下謙次郎

月讀書号

肺

H

(日曜金)

(九)

沙州

日六十二月十年九和昭

(可認物便影响三套)

所込申讓分 協防豫病柳花^{圖川荒京東}

特許局の

點諸るれば喜が器療熱

熱により容易に死滅するものな熱により容易に死滅するものな

化學藥の行き詰り

を治す

Bまりを打開して直接淋漓そのものを死滅せしめて、原因的治療の効果を破棄したものと願すべ

りん病不治論は

に出來る熱療法

幸に本登録は

當會の主權に落ち

一式付き 全 五

圓

最低を入てなり、ことは安全自然は仁何也療養費は「何人にた如く

最低を以て誇りとするはに使用

救世的實費分讓

おいます。
 おいます。
 おいます。
 おいます。
 おいます。
 おいます。
 おいます。
 おいます。
 おいます。
 本にある沿海電影の群しいすつば、
 おいます。
 本にある沿海電影の群しいすつば、
 おります。
 本にある沿海電影の群しいすつば、
 おります。
 本にある沿海電影の群しいすつば、
 おります。
 本にある沿海電影の群しいすつば、
 おります。
 本にある沿海電影の群と今更思ひ言った。
 本にあります。
 本にあります。
 本においます。
 本においますます。
 本においます。
 本においますます。
 本においまする。
 本においまする。

で完全に国きます。(花柳病解會の文字不要)
「衛本會和の郵便は東京荒川郵便開私書とは了第三號だけ

を使用出來る器械の構造 を使用出來る器械の構造

女全にして自由に 其の目的を達する 慢性でも淋 体菌は

人の全快は

への豫防となる

第に排尿困難を来す。この腺の腫脹せる

しておくとなぜ

過れる藥物療法、猛烈な淋菌も、熱 力で死滅す、素人に出來る熱療法

いけないかり

を観らしたのでで、要になっておいるで、 (国)私は関係の心機は少しもあり を観音とが、生きしが熟練器は実人でも使用 な人でも機能の一大機とです。 な人でも機能の一大機とです。 は全治の、一大な機能の一大機とです。 な人でも機能の一大機とです。 な人でも機能の一大機とです。 な人でも機能の一大機とです。 一にはお機器ののですが小包で の場ですが、他で、 の場でする要は男子書店ですが、 (国)私は関係の心機は少しもあり を観音の一大機とです。 な人でも機能の一大機とです。 な人でも機能が破べません。制備人の方に (国)私は関係の心機は少しもあり を機器の一大機とです。 な人でも機能が破べる。 一にはお機器ののを関に治機出来るのが (国)私は関係の心機は少しもあり を関係の心機は少しもあり を関係の心機はかしたりまでもですが、 (国)を関係の心機は少しもあり を関係の心機はかしたり、 (国)を関係の心機は少しもあり を関係の一大性に治療とのが、 (国)を関係の心機はからなった。 を関係ののですが小包で 外で妊娠薬とでおいたして上げて下さい。 (国)私は選がのものですが小包で 外で妊娠薬を使用すれば別に変しますが、本書 にもお機器のなどにありませんか を関心のでいたが表別のとまっますが、本書 にもなりますが、本書 にもなりますが、本書 にもなりますが、本書 にもなりますが、本書 にもなり、 を関心を使用する実は大抵十日間内 を関心を使用する要は出来ますが、本書 を関心とのですが、いつでものですが、いつ頃お を関心したりま合かので、が、いつ頃お を関心したりま合かので、 を含かしたのですが、いつ頃お を変したのですが、いつ頃お を変したのでも結構です、に触れのですが、いつ頃な をます、米側取るる無臓を使用すると対に変がを関いとしては影響を を変しては、実施を関いては、 を変しては、実施を使用するとのでは、 を変しては、対域に関いても、 の悪いでも、に関いでものですが、いつ頃な を変したのでも結構です、に関いでものですが、いつ頃な を変したのでも結構です、に関いでものですが、いつ頃な を変したのでも結構です、に関いでものでも を変したのでも結構です、に関いでも の悪いとものでもに対したりまとして機関等を を変しては、実施はを を変しても結構です、に関いでも の悪いとものでも結構です、に関いでも の悪いともので、第2として機関等を を変しては、対域に関いても を変しては、対域に関いても の悪のとではを治はまで の悪のとではを治はまで、 の悪のとでではを治はまで の悪のとではを治はまです。 に関いとものでもに関いとを を変しては、対域に関いでも の悪のとではをが、に関いとを を変しては、対域に関いでも の悪のとですが、いつ頃な に対したら覧しいでも の悪のとでは、 を変しては、 を変しても結構です、に関いなを を変しても結構です、に関いなを を変しても結構です、に関いなのですが、 に関いとものですが、いつ頃な を変しても結構です、に関いを を変しても のでするのでで、 を変しても のでするのででは、 を変しても のでするのですが、 に関いこれたいのですが、 に関いても のでするのでを のでするのででを のでするのでは、 を変しても のでするのでするのでする のでするのでする を変しても を変しても のでするのでする。 を変しても を変しても を変しても のでするのでを を変しても を変しても

で、大学のでは、大学を表演しまって、完全な温度 枚撃に進めない程である。 「大いづれも不適當にて使用出来す最 の調節と相関で更に狂ひを生ず 対し燃料は之をアルコールに取り ないましたのであります。 大に関係を知何に熱するかについ 大学慢性で苦しんだ多数の患者も ないなる 大学 して、 数百回の電数を置て、 極めて 本器の使用により全快せし質問は であるが、 効 は 極めて 権害であるが、 効 は 極めて 本器の使用により全快せし質問は であるが、 ないなる 大学 して 本器の使用により全快せし質問は である。 大学慢性で苦しんだ多数の患者も ないなる 大学 しまり という は 一般のである。 大学 しまり という は 一般のである。 大学 して 本器の使用により全代 せし 質問は である。 大学 して 本器の使用により全代 せし 質問は である。 大学 しまり という は 一般のである。 大学 しまり という は 一般のである。 大学 しまり という は 一般のである。 大学 しまり は 一般のである。 大学 しまり は しょう は しゅう は は しゅう は は しゅう 株園の単宿を灼く 熱療器の質費提供である。 書留送料金六十銭 此の熱療 器の特色 器の特色 というである。 に本事の に本事の が表の は特許局

東京市荒川區尾久町八丁目 花柳病豫防協會

振替東京七一七三八番電話下谷四一四三番

に際し場所を嫌はない

本 (× × 丸 () に 対 (

関数す、支部長の資格は相當の信用と資金ある質面目なる紳士に限る、 支部長歩集の質めに各地方に 大学・電話の質めに各地方に の支部を でが、最初に各地方に

危機孕む長城線の河妨口

支那現代名畵展

本社講堂で

秋事保に施職を祭者より人犯人取る事件につき同日午後三時大連署

を破損してなり続

ないである等の手腕りを得て展るので見 いた。 を外型く犯人歌脈に致るもので見

るに描らずかゝる不祥事か見たるは密響服長の不誠意に依るものなりで殿重な警告を裏に密雲駅長に養した匪賊討伐のため大水谷附近より蘭門を經て密雲及び石匣嶼方面に進出すべきも誤解なきやうに

借金の詫びと願ひ 仲に立つて困る警察



補修工

事で濟

む

四廣場小學の現場調査

は大丈夫ださ云ふので十一教室

菊花を陳列し

公園ご西廣場で

コレラ

の龍田丸で静米の途についた

風水害バザー

陛下(下) 海城に豚

来る二十七日午前八時より大連聯 第二ポームに於て、市民に公院される響であった複雑が動を合により あんの展覧に頻道部の都合により となり上めざなったが更に公院される響であった複雑が動を合により あじあん展覽

中止さなる

司市內一

何やつて快心の

を展々説明して、 を展々説明して、 を表の決談家に似て、

同乗の記

無効トス

廿七日來連 列車で来連する鎌足である 本版にクカじカノの優秀なるこれで、工務三親の水い間の苦心 であり、工務三親の水い間の苦心 であり、工務三親の水い間の苦心 鬼がこい 激素性によりして その 意い 最低により 「一帯から 都蔵されて なるので 決つて なるの

米記者團歸米

の實情心験中だつたアメリカ新の質情心験はて日本及び新典満州の質情心験はて日本及び新典満州

を含め

が、 なほ有智學療験長に右 かいだった、なほ有智學療験長に右 素人眼には競分危険にみられた。 、危険さ思つて直ちに地下室だ、危険さ思つて直ちに地下室だ、危険さ思つて直ちに地下室だった動な不支へ棒として懸念の措置を執つたが、 へらさ歳の度一年 すまりあ山澤が晶のらならに優元さこの論例は品切見 りよ銭五十 締一 はみがりち 非是も方の者用器御も方の人的御回

で死亡があるのな一浦人 中里)の旅間道路暗渠に 中里)の旅間道路暗渠に

投込む

にうやいなのじがの見御郷此 三・日八廿・日七廿・日六廿 角司速周町勢伊市連大 紙 行 洋 茂 拓

田地方課長が馴練香館を行ふ筈なほ同時に御影池民政署長並に成

王大帽子屯匪襲

ò づら粕漬 六八十二羽 双羽 入入入 **本各地名**產

内地送りは注意して御取扱ひ致します内地送りは無税でございます 一・八〇 うづら味噌漬 七十十五羽入入入入 -==

数 9

早く幸福來る! 大連市浪速町大連百貨店四階 最真館入口より

其體家姓相事職 他質相名性業業 事前人良吉成選 般無相否凶否定 時臨 京東 特別鑑定 高島易斷

京都により皆来る時機が異る。運は人により皆来る時機が異る

十期 用二十 金貳圓也

十一日マア

郷市訓査関 本年度定

味覺の秋! 榮養御料理には是非

一、五〇錢二圓 圓 (三足組)

五○銭八○銭 一、三五銭一、五○銭 究 作 "

二十六日より 俊 氏

制覇をめざす

氷上満洲軍

ト シ 1

ズン近づく

日一公園脈明三千燭光を六千燭光

提供する 提供する 提供する

器 品

Joy of the Tasto

四季通过了 料理至實

とる薬 こるて

此段 辱知 各位に 謹告 候也 きに於て告別式執行可致験 正隆

界各國酒類 ·食料品

较

ライオン自島鎌入二個名五

書用紙スケッチ・ブック 一番宛

二脚一個鬼

小學生彩色競技 小學生の皆様に厚く御禮を申上げます。 致しました。此の競技に熱心御夢加下さいました養真の 懸賞彩書競技の當選者が次の通り決定

アンタール 水彩ストルを水彩

ガリ

當選者發

國皇帝吉林

日本案は原則的大綱に止り今俄《東京特電二十五日發》前國代表が黙

整命能新方式である以上、先づ此の照販を指蒙してよりした。 事務を打破して總動數主義による三國館を祭る筈である、師ち我代表の提示した方式は既存能談の情子たりした。 東 縮 方式 の原則を先議する必要ありと的 大線に止り今俄に賛否を表明しかねるので専門的數字の提出を求めたい的 大線に止り今俄に賛否を表明しかねるので専門的數字の提出を求めたい

学の指示は却て会際の進行を連続 代表部の方針は先づ原則的基礎方 代表部の方針は先づ原則的基礎方

眞意が判れば

數字提示要求

く我態度

か先決問題

具體的數字を提示して

對的安全保障主張

米國わが均等要求に對抗

張を固持す



社報日洲滿 社會式株 所行發

川省の劉湘氏はこの程表面上兎も一のため容易に復職しなかつた四 のため容易に復職しなかつ 劉湘氏復職

米代表部の意見

蔣氏一年半振で

北平を訪問

多獅島臨港鐵道

【安東二十五日養園通】今回鴨緑 事あり、熟館總費府は爨渚費に五 一本 で安北道殿に出願した、同港は 大港の一に敷へられつゝもを駒五 一本 で安北道殿に出願した、同港は 大港の一に敷へられつゝもを駒五 で平安北道殿に出願した、同港は 大港の一に敷へられつゝもを駒五 で平安北道殿に出願した、同港は 分でないさころから安泰樹市成は を 工 で安北道殿に出願した、同港は 分でないさころから安泰樹市成は を 工 で安北道殿に出願した、同港は 分でないさころから安泰樹市成は で 安北道殿に出願した、同港は 分でないさころから安泰樹市成は 本 工 で安北道殿に出願した、同港は 分でないさころから安泰樹市成は 本 工 で 安北道殿に出願した、同港は 分でないさころから安泰樹市成は 本 工 で 安北道殿に出願した、同港は 分でないさころから安泰樹市成は 本 工 で 安北道殿に出願した、同港は 分でないさころから安泰樹市成は 本 工 で 安北道殿 に 大 で の 一 日 も 早 からん 事 な 歌んで ぬる 財界有力者より出願

勝氏(關東廳財務局經理課

哭くな青春

銀座の人人へその八つ 古邨二頭書

おりなったカルメラアルメン・カルメン・カルメテア

一月新譜

す繰り返した。 野山は、しかし、振り返りもせ いかめるのだつた。 たり。出てくるさころなつかまへて う。出てくるさころなつかまへて からしいわ。もう少し、辛抱しよ

すつたんですって?」

はせてやらなけりや―― はかつた。 なかつた。 なかつた。 なかった。 ながった。 ながった。 ながった。 ながった。 はて来 ーまあ、何て長い質物なんで

店内の何處にも見出されなかつた。 あの小様で破壁な野山の変ほから。 あの小様で破壁な野山の変ほからのぞ

「何なお難まれになったの?」

山はもう答へなかつた。彼は間さ、百合子は、重ねて言つたが

「女房からたのまれた質物を高れ

せう

百合子は思はす店内に足を踏み

いき百合子の方を振り向いて、近に食料品屋を見つけるさ、ちよ

うに揉み手なして、

かくしてはひつて行ってしまつ

小腰なかゞめるのだつた。

林山千代

元玉新拓相、抱負を語る

问題は圓滿解決



水だ鬼しなでで、一般が大きない。

勝田新左衛門東洋軒雷右衛門大川と天野屋吉田奈良丸

一年 本中子德一氏(确兵中佐)同上 本佐藤正與氏(工學博士、中央試験所有機化學科長)同上 大西貞吉氏(満洲國財政部事務官) 同上

金子金次郎氏(明電舎取締役) (しく乾の鱧で、ペーヴメントを繰って、舌打ちした。 かって、舌打ちした。 かって、舌打ちした。 かって、舌打ちした。 かって、舌がられるたが、 だっちんから 戦まれ

■ 本下村一郎氏(豫備役陸軍一等軍人 大野寫氏(隋崙醫大教授)同上

待望の新盤!! 混登四重唱及合唱除 フイラデルフィア管技器

は 何て、不人権な、何て、皆めた好 出て行つてしまつたんだわら、脇のドアから

カ代表部の希望は其機能數字に即一線神

の如く反黙の意向な表明十四日の日米會談において代表は國防平等権要求

總論程度 本代表語る

應答は先づ

でなって、脚田龍棚は直に多内、 で、間田龍棚は直に多内、 で、間低に受謝の電観答を繋 をたる で、間低に受謝の電観答を繋

見玉拓相の

拓務大臣 岡田 啓介 兒玉 秀雄

兒玉拓相は適任

藤沼總監

辭表提出

八田滿織

上信一、剛正雄の諸氏が擬せられ、東京特電二十五日整)藤沼智県、佐東京特電二十五日整)藤沼智県 方確愛を感のみださいふ。 米圏は薬肺修教に根野的安全感 男

あめりか丸船客

成立たの事いふまでもない。 この論事、既に一方が安全感な一何て、

愛國諸團體

猛運動開始を決議

| 関一致結束の大線性によって猛然| 関戦監なるものな結成することを 関戦監なるものな結成することを 対域になって一覧さし続に在海影

大連入港銀定あめりか丸の主なる 大連入港銀定あめりか丸の主なる 程本野村嘉六、満線監査役三 輪環、大連汽船社員高崎太平衛 中山太陽空理事渡邊傳、満洲行 中山太陽空理事渡邊傳、満洲行

宮經理課長

しかし百合子は、まだあきらめる 方へ、戻って行った。さ、反感にみちて眩いて見たが うな氣がした。彼女は、う!! ことは出来なかった。 て、手を引くなんて、それこそ馬

メントの上塗り程度のこだがこの帰城工作も、

きは、繋なかけられて、吃糖したで、有合子が読れた。

西班牙狂詩曲(ラヴェル)

1 美五重奏曲 業 第三交響曲 - 懸ホ調(シュー▼ン)

四「白瀬駅」は今回の壯巖を後援せる

、同戦に衛子職が玉龍六本木村に生まれ本年二十三時七七不日新京に飛来する松本さく子戦は二十二日早朝

(日曜金)

の傳相子父

海南横金山(m)方に張り飲酒した 名相談の結果。同地北鉛部八字 高地北鉛部八字 高地北鉛部

私が数とたのには遠ひありませ 私が数とたのには遠ひありませ

川崎は 鑑整機人の転を と資素の事実は能く認めたが経意

連に二十五日あさかうすりい鬼がは人港した

で変せまる大

話題を齎してうすりい丸入港

新大臣兒玉伯を訪ふ

第二屆公典に二十五日午前十時から大連地方法院川城遊地長か、京深川區震川町居住間山崎文明(**)神名にか、る殲盗艇人事性の整龍両保村監時海拉爾中央大館二十七號元帥兵伍退騰院賞(**)東層のた結集、悪心を建と洋濱屋主人を殺害とたさいふ山梨縣東山

魔つた繆鬼、殿心を趣し洋鷹堂主人を寝ぎしたといふ山梨縣東山した名誉の二妻士が除職後に梅拉爾でカフエーを開いて經營 脈に

し様々たる武脈なたて伝説さ上等兵に昇進

のみの繁業

らに新紫縣・地の方針を待つわけに の大変後既に十日を終為とは今日後 が、都災者側では がかさなつてゐるが、都災者側では がからないのであるが、都災者側では がからないのである。

旅は青ぞら・ 來滿する千萬長者の漫遊 くま

天職における受持ち座職駅は左の電機をれる越特急があじめどの事

あじあの

奉天受持座席

新聞まで讀む

五歳の天才孃ちやん

京、日光、宮の下、京都、奈島、大阪、磯戸と金にわかして歩き廻り、十十六名をズラリ並べて、遊々大平洋を越えて、十月十九日極潤着以来、東ド旅行廳と云ふ糸れこみであるか、熟れもアメリカの錚々たる令溝家計りて放くと云ふ祭ましい一行が、滿洲へやつてくる。此の一行、ヴァガボンをを暖があり除つて仕方のない連中がのんきに、世界のあちこちを漫遊し金と暖があり除つて仕方のない連中がのんきに、世界のあちこちを漫遊し金と暖があり除つて仕方のない連中がのんきに、世界のあちこちを漫遊し

までにヴァガボンドの名に恥ないアメリカ人氣質だつぶりな戯で聴デス。月十二日の謙定であるが、これも心の向き大笑、孰へ飛んで行くこさやら無態に動い、別称で、趙の起れを似めやうさいふ饕餮な戯症。奉天殺以十一 北平に跳なみせ、山海脚靴由、奉天入りなな

見去さんは葡萄酒と釣が好きなん

多年滿洲問題を研究された

て連ぶわけだ、家庭は至って淋しい、夫人サワチさん(**)こ世堂派 はて静かな暴し、会製真子さん(**)に はで静かな暴し、会製真子さん(**)に 動機跳員監討(**)に が、三人の神/町四十九書地に住 が、三人の神/町四十九書地に住 か、三人の神/町四十九書地に住

匪賊に浸はれ

工兵名譽の戦死

焼けた山縣通市設市場の

改組案ゆき悩み

して現在の四十店舗をほど半減し 一般で繋でファート二階級の近 大阪市場を建設し乗り敷地には市 がで繋でファートを建築するご解 でファートを建築するご解 でファートを建築するご解

さやつたよ
では、横横から新造の長崎丸で出た時にない、横横から新造の長崎丸で出た時

口論

して格闘

今度は殺意否認

滿洲事變二勇士の强盗殺人

事實審理をはる

試乘希望者殺到《新京

修で、紫子ちやんは可愛い

ます。

お試張希望者県集は果然人氣を呼

ですが、いつの間にか などすが、昨年ごろかられば、なんご讃むのが を がです、 が年ごろかられば、なんご讃むの が ですが、いつの間にか ないっぱり出し

の襲撃を受け交戦二に間にしてこ 方線十六キロの〇戦工事場附近 に於て〇〇隊中業隊・優勢な呼吸 に於て〇〇隊中業隊・優勢な呼吸

^行書社美術展

<u>Б</u>.

來月九日公判

けふから

盛況を極む

(い王一亭の風歌人物可ならさるなき蹇歌振りや、洋蔵の表にしては、暖しくっては、水がの表に、かでは、暖し緒しい壁をりなべら、日本に明られては、明本の歌の人物を詰めなりなべら、日本に明されているが、 うらやむ可き一臓を備へてゐる(會期二十五日より二盤、病一遊の精味に立つてゐるが其の野迷癲鬱の蘇病心酸病心 としているが、といいのは、といいのは、といいのは、といいのは、といいのは、といいのは、といいのは、 海東氏の力強い筆腕等置すべき名品多く總體的に現代 交人を動見したこの場は時間機日南支各方面の人々三階議堂に於いて開催の運びさなつたが、現代支那三階議堂に於いて開催の運びさなつたが、現代支那

職院は第一県公理でナリバイル接続では海沿岸よび総祭局における険越 大変では海沿岸よで売地総能なし 大変では海沿岸よで売地総能なし たさいふ大掛かりな事性で第二世 たさいふ大掛かりな事性で第二世 たさいふ大地の映画な又と覧へし 一さ修順の手紙を書いては後級疑問你を投げては (大) が実を一身に引

事態審理な終り正年附近、次歐公 劇場及娛樂場

は十一月五日法に突続するが以後場となく住民と場響してゐる處では十一月五日法に突続するが以後

着いた氣分を出さうと努めてゐる 着いた氣分を出さうと努めてゐる だ、照明に、サービスに快遍な潔 た、照明に、サービスに快遍な潔 ができ

酒場クルミ

さ (廣告)

に居たさち子クンの經費である さいた和洋食も出す、曾てワカナ

るさいふことは動かの事気さなつ一筈であるが期日未定のた事性あり間職情況から職名の特では言渡し及び難論が行はれる

派し二十五日入港のうすりい丸で、東京部長の間本重夫氏な派洲に特別資料に一新機輔な作るべく今度 ものであるが、同時に大鬼の 、通徹駅電策に種樹師進出な のであるが、同時に大鬼の ふので一般から期待されて居る を生用、工場用、青年團服、帽子外 変を安質で賣出しなして居たが生 地が丈夫でヨゴレの目立たねごい 國防通學服賣出

山本重保氏 はやぶさい

蘭

諮

東海林太郎

遼東百貨店・大連百貨店・呉服部一斉に

を研

大橋三週間の豫定で來た、拓務五日入港うすりい丸に訪ふ

溫度

歡迎競技會で

デパ

В

大阪 大鬼はさらにこの通信 世界新記録を作つた 大阪 大鬼はさらにこの通信 世界新記録を作つた の 大鬼はさらにこの通信 世界新記録を作つた

今日の小洋相場へ十一時半

十五日午前十一時) 一心 新 京 天 五 七 新 京 天 五 七 新 京 天 五

西の風晴

是反

奉仕品の一例 26 31 T# 新時代に

破格実限を山積している

應婚礼衣裳大特膏 花嫁衣裳祖(西轉順時

暖かい新柄コート地大奉仕

.20 .90 子 1個 ¥ .10 子供ハンドバ" ク 1個 ¥ .20 ョ リ 半 衿 ¥ .50 均一 其他全商品特價提供

5

1.10万円 | 1.10円 | 1.10 特價賣出、

朱子眞綿入ショールマガレットオーバック、小間物料経、手柄、袋物 電話三 三五番

中間期出賣

大連市浪速野婚城野角

廿八日•廿九日•三十日

コレなればキット御滿足・掘出物澤山

を発展しり 九月十九日 十月二十五日より二十七日まで

一三日間

秋から冬への御裝身用品ウンと見切つて ざうぞ 出掛け下さ

OCTOBER FRIDAY

浪華洋行 7年

大臓ザラ

『掘出し物』を豊富 に差し加へます 明日は更に獨特の

お早々お

一回の大催し

日

讀為優待券(一枚) 滿洲日報社

フォイヤーマン 讀者優待券 (一枚)

滿洲日報計

明廿六日夜七時半・於協和會館 オ

t

重

その夜の



「今間こそは」「既総テナ 東和商事が編成

和子様、もうお泣れ

花冶

新輸入劑外傷即効新藥

哑

レフシー映寫機 ¥ 8.50

新型ハンドバック¥ 3,50より 羽織紐。帯ア組合 ¥ 0.30より ¥ 0.50 & U ¥ 3,25 & 1 袋(女具取合せ) ¥ 0.50

一階の大蔵ざらへ

下(三足) ¥ 0.60

¥ 2,00 1 1

¥ 0,50

¥ 1.80

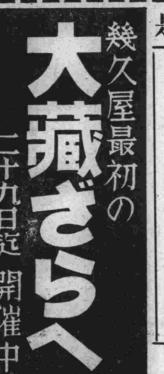
二階の大藏ざらへ

津監督の傑

¥ 2,70均一 錦紗長襦袢 ¥ 9.80均一 仕立上コート (五十世限り) ¥ 3,90均一 白.紅.節絹 (反) ¥ 2.40均-

コーヒー茶碗(三F Y 0.40 アルミ共蓋鍋 (大 ¥ 0.78 伊萬里五寸皿(五F. ¥ 0.40 ¥ 1.50均一 會津二段重 飯櫃(三種)大特價 ¥ 0.95より

背廣三ツ揃(假縫附) (普通 ¥ 51.00) 45.00より オーバー (假鎖附)



食料品の大蔵ざらへ ヤマサ醬油 (二立版語) ¥ 0.54 一人二本限り 蜂ブドー酒(一日百本限リ) ¥ 0.95 ¥ 0,10 ¥ 0.03 ¥ 0.08 ¥ 0,64 0,72 ¥ 0,14 ¥ 0.28 0.40

銘仙掛蒲刚 ¥ 8,00 8,20均一 ¥ 8,60 8,85均-7.25 毛布の大見切 ¥ 11,00

寝具の大蔵ざらへ

¥ 7,70 ¥ 2.90 毛布 家具の大藏ざらへ ¥ 1.80 L I 卓 ¥ 280 & U 衣 桁 鏡臺其他家具類取合せ大見切

處分 ストーブ三種宣傳大特賣

¥ 0.10

封守廿五日

a E

イレズェウ督監 トンウマラパ 演主 ーキーオ・クツヤジ 氏スルグッラ 版本日聲發全 演主ンレーア・ドーヤチリ 歌援應の校母にから高へ唄ンズーシツーポスの等吾は秋

か消解に何如は戀な欝憂の人若



最低の番組提供 高 料金奉什 0 錄史尾長督監·治英川吉作原

あんぱん(ナケ)

剣妖の耶四平人浪義主夢虚!作心會の妻阪 藝至の品一下天 る躍に闇ていひを尾蛇銀

子梅木櫻·演出別特·子桂鈴十五 水柳見岩·一精賀佐·也久喜岡田

曉 葉主演 市川百々之助 勝見正義監督

アピムロコ 0 寄審音器 誇 (日本人は 賣! 7 魚此 處 1 在 中洲 日 野報 忠社 晴選

~ A A A A A をの御用意を此のまして思い切り 用八三四五四品等 000 見 た夏出 賣 子様オー ガサズ御來店下さ の町城磐

十月二十四日より二十八日まで

ひ揃品

せいもん 新新新新 積 柄柄柄柄 二三五三 側 五 割十 終期間 均均均

=

五日

最 年 回の誓文拂皆樣御揃ひ



たいてよく引合ふものさ 五十錢の運動だから割高ではある。 「他と輸出施は正に世界」 ◆…それでも南洋まで持つて行 職権巴までも行き、一番強い所でのる。セメントなんで値 けば一権三側五十錢位の運動が掛 は南アルセンチンまでも進出している。セメントをでは、「中華地の大力をでは、一番地の大力をできない。

質も量も世界

ト輸出は

程度に優秀である。それで値段はントは外國産高級セメントに近い

もないが、此點で我國の普通セメなるものほど良質なのは云ふまで

所の如きは思質の監で日本の足下

普通品が歐米の高級品

されるの比較大概をした 高級セメントで日本製 高級セメントで日本製 を通セメントで日本製

が歓迎されぬわけはない。 普通セメントなみなんだから、之 世界を席様する「呆」の

=八田副總裁の談

と語った く語った

然し調査研究が必要』 展東京二十五日登園通過 英國産業 地震察職一行中製業業の権威者たる 地方の大阪二十四日午後四時工 されたる我園製業業の権威者たる まれたる我園製業業調査資料を同 たに提示せる處、ヒゴット氏より要請 では、ロット氏より要請 大いでですり、こことを がよの機にあらざる置か答へた、 だその機にあらざる置か答へた、 だその機にあらざる置か答べた。 だその機にあらざる置か答べた。 だその機にあらざる置か答べた。 操つてゐるに鑑みくも形分脱路際一板の餘地ある事を記明した

電子を表すの意識なる認識を ・ 「大きないた結果、製鋼所側の要求」 ・ 「歌音など、大きないた、 ・ 「大きないた、 ・ 「大きないた、 ・ 「大きないた、 ・ 「大きないたが、 ・ 「大きないたが、 ・ 「大きないたが、 ・ 「大きないたが、 ・ 「大きないたが、 ・ 「大きないたが、 ・ 「大きないた。 ・ 「大きないた。 ・ 「大きないた。」 ・ 「大きないた。 ・ 「ないた。 ・ 「な

品保合

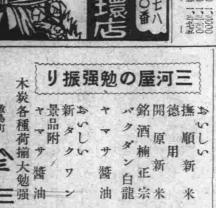
中である、右に関し日本經濟線監中である、右に関し日本經濟線監

我國では臭さ冬の需要量の差は二十七メントしか需要しなくなるが、紫が減り、夏期の四分の一ほごの 大原西である。 メント工業を軽に能勢化し、安く 均的に生きし得るわけ

鈔票强保

産展示會





47年前五一〇東立倉前長 一川 崎 一貫匁に付金二圓

市七九五六番 店

(タカリサップ語)五番語 五番語 たし 一圓三十二

しい新米

● (奉 天)

げさねの米新

天票 現物

艺

票。現物

監督作 印川春かり持さ

お金は天下

土地

實現か?敬遠か?デリケ 昭和製鋼所第二次增產計畫

南部線の割引に

たかの知る真動的なことは にあればか将来に亘つて可 れる新賞念に就いては既に

滿瓦斯の

壓倒される拉濱線

出廻期を控へ運賃競爭か

南滿瓦斯

選任に決定

候を完了してゐるので、滿鐵此內の反默論に指らず、結局は愛現すべしこの観測も行はれてゐる になり、本問題は東び瞻めてデリケートな問題さして粉末に愛されるに至つた、しかして本問題については重役會議で される前に製鋼所側は滿難首騰部に點し根常誤解を得てゐたさ信ぜられる筋もあり、殊に中央や軍部方面にも十分ので まれる前に製鋼所側は滿難首騰部に點し根常誤解を得てゐたさ信ぜられる筋もあり、殊に中央や軍部方面にも十分ので でしたことは野觀のできくであるが、この人再機討りの意義は色々に解釋されるところから、事態上の否決と見る側 とれる前に製鋼所の第二次増配計畫を纏つて製鋼所側の積極論さ滿鐵此內の消極論が對立し、二十三日の重役會議で「再機 昭和製鋼所の第二次増配計畫を纏つて製鋼所側の積極論さ滿鐵此內の消極論が對立し、二十三日の重役會議で「再機 「増産計畫は通過

殘るは政府關係だけ』 伍堂社長・鞍山で語る

利京手形交換所

日より

七五三一十十現

會に於て取締役中事務取一のである

おいて語るおいて八田副總裁おいて語る

市中にも増産景氣起る

に難する資金繰りも考慮すること 変調器経現版及が粉楽に就いて調 でを行つた上、客観的服勢に必要 でを行った上、客観的服勢に必要 でという。 では、日本でするできた。 できた。 できたた。 できた。 できたた。 できたたた。 できたた。 できたた。

日本の製鍛現狀も調査も日満な 内に於ける林檎の市場相場を考慮 日本の製鍛現狀も調査も日満な 内に於ける林檎の市場相場を考慮 日本の製鍛現狀も調査も日満な 内に於ける林檎の市場相場を考慮 日本の製鍛現狀も調査も日満な 内に於ける林檎の市場相場を考慮 一、この程財政部でも明潔を取ったが 一、これを変施した、とかし有規模は を製鋼所創立以來の計畫だから 部に難し懇願を軽けつ、あつたが 一、た変施した、とかし有規模は を製鋼が、然し是に先立つて この程財政部でも明潔を設定し州。 を製鋼を表する 一、これを変施した、とかし有規模は を対しては後来しばん 一、これを変施した、とかし有規模は を対しては、 一、これを変施した、とかし有規模は を対しては、 一、これを変施した。とかして規模は を対しては、 一、これを変施した。とかしる規模は を対しては、 一、これを変施した。とかして対域は を対しては、 一、これを変施した。とかして対域は を対しては、 一、これを変施した。とかして対域は を対しては、 一、これを変施した。とかして対域は を対しては、 一、これを変施した。とかして対域は を対しては、 一、これを変施した。とかして対域は を対しては、 一、これを変施した。といしては、 一、これを変施した。とかして対域は を対しては、 一、これを変施した。とかして対域は を対しては、 一、これを変施した。とのでは、 であると 滿洲國輸入稅

暫定的に二圓引下げ

| 出來高 | 一手箱 | 出來高 | 一手箱 | 出來高 | 一車 | 包 米 出來不申 | 一二二車 | 二三百箱 | 三五百箱 | 一四五千枚 | 三三百箱 | 一四五千枚 | 三三百箱 | 一四五千枚 | 三三百箱 | 一四五千枚 | 三百箱 | 一四五千枚 | 三千枚 | 三百十二日 | 三百箱 | 一四五千枚 | 三千枚 | 三十六日 | 三十六日 | 三十六日 | 三十六日 | 三十六十十六軒

保合に止めた ◇定期前場(電位後) ※付高値 安値 大引期近11mm2 11mm2 11

"満洲の

V

外國品を入れるかり

英視察團、日鐵に質問

東京
ど倫敦
に

委員會を設置

日本經聯と一共同聲明

その葉陰に否ん縁なものでとなったことでないが、米だ

職會融の決裂験ぎは今に

見て近来の快いり 流石に椰木だに本

大新二十段高、維統二十段高、 新五十段高、東京短期の新東は各 新五十段高、東京短期の新東は寄 新五十段高、東京短期の新東は寄 第二十段高、東京短期の新東は寄 事に寄り引四十銭安、日東は間 車に寄り引四十銭安、日東は間 車に寄り引四十銭安、七木企 十銭安、日東に間 一個高さ織騰 業のみ買氣服盛にて一個高さ織騰

【上海二十五日餐】外國銀行の出 ・ 第三中央銀行のユニット安にて標 ・ 第二十五日餐】外國銀行のポンド、非に買氣を見せたる貸標金小 を下押とたるり後中央銀行がポンド、非に買氣を見せたる貸標金小 を可選調に伴れ再び下押す 上海標金 手形交換高(廿五日) 金 「0.80枚 六10川が長間金 「1.0%を換高(廿五日) 海為替情報 九九八二元五九八二元五九九八二元五九九八二元五九九八二元五九九 映演主郎次傳內河演助郎次英楠・子信見伏・江直見伏

大豆 出來不申 一一九五 一一九五 一二十枚 ※ 二五一〇 九〇〇 九〇〇 九〇〇 九〇〇

•果西波志•督監

東京株式

安高二次》 大阪期米 前場寄前場引 元二、 臺交

大阪棉花

わが新提案の根

中心に新方式家につき

「殿を持つた葵園の態度は特に注取りのであり、日本と縁程近似した職」

新協定成立を

大事を取る

日本案内容を打電

州の任命

先づ精神的聯携

政民聯携準備工作

相對的安全保障の

かに召集する方針でコ十日途に勝った日本のでは出来るだけ速

來月廿五日以後

政府の指示を仰ぐ

日英間に暗默諒解

松平大使談

會談を終へて

々と説明、アシントン、ロンドン兩條約に代るべき質の総分後直に本論に入り昨日で同線先づ松平大使は我以平和四日の日米會談は今回の準備突遷開始以來二度目の事とて二十三日の 英会

事を述べ間接に現際終瞭止の意思

大衆備會談は二十四日午前十時二十五分より

畑誠一氏

儲かつてゐるさ

ら儲からず、儲からなくて

事識で儲かつて

日午前六時都奉山線直通列車にて大鮮銀線域加藤敏三郎氏は二十六十年

新中學校令により-

にて大連へ配ふさ あグにて新京鉄、大連総上十一月二日午後 に十一月一日午前 十時で

佛教、大阪、奈良、別府等を見

定である一行の顔脈れ左の如じ

指揮官 軍政部最高顧問る一行の顔幔れ左の如し

政部附顧問部動務深山部顧問芳賀少佐

のが最後にこつそりで「でも

加藤鮮銀總裁

滿洲國武官 大演習陪觀の

合局の特異性で高畑さんの

でははたつて人性

アヴィス代表の質問

山本少將から明確に說明

日米第一次豫備會談

しる、それにウス 動ができる。

度動からて見給へ

あるなん 築材料は何順さたて續げに 間が掲げてあるが、來る客

にこれを指さし「うちの船が 此處に何様、あそこに何様活

なんぞ度外視して そこで一名とくご高くの撃機

◆・高輝さんの應接間兼事 ・高輝さんの應接間兼事

くしたてるので、大抵の客は

おつしやるっさこ があるさき。 (ハルピン)

行洋近近回宫

次に出てゐる、英、に抹滅されることゝなつた 天高等檢察廳長、東國法院長一行職報日本内地視察に赴く徐奉

は二十五日に豫定さ

海軍進級會議

は君の一生の恥!

は今!後に悔いる

(東京二十四日奈岡通 海軍 定 海軍 有第一會議室に開会されたが 海軍 有第一會議室に開会されたが のである。 五全會議延期

のパリティーも承認

本案と英國側の意向

酸に同意か

(南京特電二十五日銀)第五次全 ・治會線において一時開催を延期す ・活會線において一時開催を延期す

れたもの無く器集勝日は早くも十

大さてる意向も察知されたさてる意向と察知された。 一さ意際の遊艦線隊の さ意際の遊艦線隊の さ意際の遊艦線隊の でではよっての日葵※ でもはよっての日葵※ でもはよっての日葵※ でもはよっての日葵※ でもはよっての日葵※ でもままっての日葵※ でもままっての日葵※ でもままっての日葵※ でもままっての日葵※ でもままっての日葵※ でもままっての日葵※ でもままっての日葵※ でもままっての日葵※ でもままた臣は高等前一同に難し新 ではよっての日葵※ ではよっての日葵※ でもままた臣は高等前一同に難し新 ではたいでは、 のでは、 のでは

毎月 回發 行

要して怒濤の好き人學者! 「な出来ないのは諸君もよく知つておる。この機會を擬し、内容は易しく師白く が出来ないのは諸君もよく知つてゐる。この機會を擬し、内容は易しく師白く のである。この機會を摑むか否かは を変えて、一次では多しく師白く のである。この機會を摑むか否かは を変えて、一次では多しくが出来ないのは諸君もよく知つてゐる。 のである。この機會を摑むか否かは を変えて、一次では多しくが出来ない。 のである。この機會を摑むか否かは

ヘガキで申込み次第無代で意送します。 後期三四五年程度 ┣ 百 ケ 年 修 ヶ年修了

內容見本進

電気 取 接 備 類 學 質 月 一 法 律 講 義 ― 学 報 月 一 照 計 義 ― 学 報 月 一 取 治 經 済 類 ― ア 年 半 修 了 取 治 經 済 類 ― ア 年 半 修 了 取 治 經 済 類 ― ア 年 半 修 了 取 治 經 済 類 ― ア 年 半 修 了 取 治 經 済 類 ― ア 年 半 修 了 取 治 經 済 類 ― ア 年 半 修 了 田 版部 電話牛込三四五番

期學新もと義講各

最高限設定

日本の特案に英米

『東京二十四日養國通』 探粉省政 高龍氏中、現下職局によって大学、 本位の独前なさつて若興、町田、 本位の独前なさつて若興、町田、 大学では田中貴氏、 大学では田中貴氏、 大学では田中貴氏、 大学では田中貴氏、 大学では田中貴氏、 大学では田中貴氏、 大学では田中貴氏、 大学では田中貴氏、 大学では田中貴氏、

特輯ページ

早東

稻

田

京

早

伯の略歴

政務官銓衡事情

この際町田、福田駅駅駅の選乗を に民政駅では一部に自重論あるも 機関を目的させす。 は

民政異存無し

参與官佐藤氏に決定

に於て自ら時の勢いて緊決の外無

民政の拓務政務官銓衡

果が果して何時現れるか墜振を許いふ精神に決して駆くない▲そのはり集らず、徐ろに且つ用意に満洲問題には用のない招相でものはり集らず、徐ろに且つ用意に満洲問題には用のない招相でものは、集をして、大きのは

務次官櫻井氏

園通 新拓根見 ひだ分意思の疎通を購つて荷くもので、此點に對し慎重な考慮を擦

先づ所讚精神能職物を成立させ、いふやうな極めて大局論で行き、

目前の現内閣に對する態度さか、

| 東京二十五日養國通』久際、山 他日に繋を贈さねやう現総部に繋ぎて、 本 (条) 剛氏は斑尾歌海衛工作 しては勿論 無内有力権に対しても (株) で (株) で

■ 十五日附公布した中央郷領市場供 ・ 全文左の如くである

廳員全部新機構へ

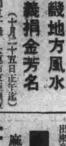
中央卸賣市場法

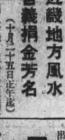
滿洲國實業部公布

四四值 四互段

00









個代表で二十四日米個代表に二十四日米個代表に二十四日米個代表に二十四日米個代表に二十四日米個代表に二十四日米個代表に二十四日米国代表に

が「最直接間より棒盤した脱虫脈」如う場合には部下金線以なして腕 大場、日下、中村三局長は二十四 念せらめ側消なる機災な場である 日午後一時年から第一般緩迫に益 こに全線であるが こに全線であるが こに全線であるが

第六師團の 論功行

H

マスのより





開東廳檢察官は 全權大使に直屬 動支持する差額が濃厚さなって 池內檢察官談 法曹界一般の解釋 方法院會然局心內首席

機構改革案

躍進する國鐵

の業務は日々擴大され来つたが今樓局の來年度に於ける諸計量な職能の改革、諸規程の制定改正を斷行、鰻道網の間斷なき進展に職能の改革、諸規程の制定改正を斷行、鰻道網の間斷なき進展に

總局の來年度計畫

警告附にて承認 民政首腦部意見一致

三局長中心の慰撫工作

世界第一と

滿洲化學工業株式會社

凌源民會評議員補缺選舉 換を停止す・一大條に依り昭和九年十一月一十六條に依り昭和九年十一月一名畫書換停止公告

元大阪業

記念スタンプ

| 大阪 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100

本、質行参戦を三頭に分うそれを

風の廉い

(阪二第)(二)

專任拓相

見玉伯の

耽

高い職取料

餘興や福引に

大よろこび

旅順愛婦の敬老會

戦山を軽て警口に至る大運河開墾 『奉天』推順を起點に奉天、途陽

三十個を奥へて株券を横領、奉し二十日民會に公入札に附し開記。委託されたのを奇貨さし大曲に時價于三百五十個の名義改換を百四十年の二つを新設すること、員吉川英雄より撫順窯業株百株の處置により精場百坪、小壺場四日同僚大曲が市內轄町製鋼所社して造くを必要さし、會社興臨機

同日夜地域祭

学工期限さする

撫順營口間の運河

促進の猛

一、防火に就で、分関の壁戒可、住宅區域も良好、但し煙夾彈投 下の際にはその地點は勿論砂等 を以て消火すべきであるが附近 に建物に延焼して居る質況を想 に建物に延焼して居る質況を想 定してこれに對する撒水消火を も併せて行ふを可さす も併せて行ふを可さす も併せて行ふを可さす を分でない者もあり今一層練智 の必要がある

廿九日大學

して陳情

來春の卒業生が

一般的に良好な一

早くも引張り凧

政領日語學堂の景況

H

悪垢?の看護 原籍崎山縣久米郡大井東村岡田勇 藤利(こ)同大石橋出張所覚慰羅佐代ふるに満洲 れて市内北二條町株式プローカー つ四原籍于実験印旛郡千代田村須轄田せらむる 【鞍山】鞍山警察署司法係ではか | 夫(ご)及同外突貮市内北四條町五

性につき嚴重取調中である 質繁 三番基郡 北炭安村 大曲太郎

心質付契約をなすご欺き、身元銀新株五十株時價九百二十五個

圖們の魚菜市場

新築工事に着手

十二月十日迄に竣工

大は本年七月前岩切庶務長の後輩 を選挙のベストを振びついある スに最密のベストを振びついある スに最密のベストを振びついある が氏は之れが第一手殴さして曇に が発名の看護庫を選棒伝でしむる

詐取し

たり盗ん

だり

名に鉄と前門駅域解校。よりの報告 全域の遊響脈像日瀬首脈者自二十 名に鉄と前門駅域を1第首の第一条

惡株式ブロ

三名捕はる

歩道の修理も既に終り今や新 遊校の水害には多大の抵害な 遊校の水害には多大の抵害な

春への改良準備の計畫に忙

であり又小溪を利用して菖蒲 後の連峰を見渡す立派な展望 変が十一月中には完成する答

ものご期待されて居るれに登録されればならない。

機関を持つ安東銀江山は今浦に住む内地人に殊に喜ばると

今櫻は約七千本、それに育 育して居り春早々之等は適 育して居り春早々之等は適 官配 植 さるゝ 事さ なつて 居る

が造らると事ごなつ

撫順

の防空演習

驚異的好成績

相原守備隊長の講評

人院患者のために院内を廓清 で斷行

膝標常質は川窓底務長の英跡に依 四平断清繁解院の看護癖に對する では、一般で非難の前であった。

準備に忙しい

櫻花の鎭江山

やうさいふのであるが一方來

今、滿山紅葉に輝く

と通べしめ、山の窓装ないよ も通べしめ、山の窓装ないよ

四平海満鐵病院の英斷

犯行 明白さなったので二十

營口百貨店

上根地方事務所長外

動は良好 ・本部さらては全後撫腹の要属に供 ・教理配給に就て、独別以上の成 ・経理配給に就て、独定受領後 ・経理配給に就て、想定受領後 ・経理配給に就て、想定受領後 ・経理配給に就て、想定受領後 ・経理配給に就て、想定受領後 ・本部さらては今後撫腹の要属に供 大連において良好であるが防煙脈を終する事になった。されて は一時間三十分で迅速なる行 と、数階空施設も一層密底と供 大連においても一層を終めるが防煙脈を を持た。 本部さらては今後撫腹の要属に供 大連に 本部さらでは今後撫腹の要属に供 大連に を対し、 本部さらでは今後無腹の要属に供 大連に を対し、 本部さらでは今後無腹の要属に供 大連に を対し、 をがし、 をがし、 をが

金くの微銀行為さて株式野からも賭徳行為より一層懇談深刻にして

四平生

鐵嶺署長歸鐵

れた以て打切り 後より全署員 の飜意懇請 る響で申込期限は十一月一日限りな曹揚店員食堂部店員でに使用す

四平街在鄉軍人分會 を悟り一郎 した、響級は 戦力を終うな要 を標り一郎 とした、響級は 乗り一郎 とした。

職員

工業を金金金

理學博士加瀨勉氏著

日滿青年一致團結 國礎を固きに護る

5 日滿靑年會發會式

新兵器上

冷研究

化學書ガス

へ 理 ば

爾季 西澤勇志智氏著

金属と人生加瀬物氏著版三・三〇

どんなものです?

婦人交驩會

大学のでは、本語の学及に伴うのた程で、本語前までは要学院 の変で今年も既に来 生後の今日は誠に際世の感があり 会を五十銭に 生徒の就概率は正 説が八方に無志して意歌を辨述し フェー組合 トの好成縦で卒業前 尚は顧行不良の疑惑であったが事 日寒天暑保安 の対成縦で卒業前 尚は顧行不良の疑惑であったが事 日寒天暑保安 の対の経で卒業前 尚は顧行不良の疑惑であったが事 日寒天暑保安 のがあり。

料理屋にまづい話

理學士 石川光春氏著 原色版圖、寫遺版

食合であった 熊岳城に初雪

か悪いを思ばれて來ました。

木炭の知識

失さまの補充讀本

さかつた湖といお

CCン の手法が効果的です。由 の張つた角ばつた方には

中 ◆…さうしたらが度数女のお餅。 ※つてごらんなさいませ。

◆:頼紅も彩リカーつて非常に ・・頼紅も彩リカーつて非常に ・・頼紅も彩リカーつて非常に

紅な塗り

して鋭い感じなやはらげまりますと、顔の歌りがふつ

は現た極いが、佛しそれよりも、おいてはないが、佛しそれよりも、おいてはないが、佛しそれよりも、日本にさつて最も必要な事は、新田本にさつて最も必要な事は、新田本にさつて最も必要な事は、新田本にさって最も必要な事は、新田本になっている。

しむれば、此館

第六 に日本は以下非教時であるを思ふ、それを巧に乗り切る事

育に聞さいばれ

校があって、回

(2) 駒井徳三 設立に就て

へ 一来だこの他にも色々なテクー・一来だこの他にも色々なテク

把握した時、英米は残論蘇聯の如

本帝國の百年千年萬年の大計であ

おいて、郵底間とおいて、郵底間

来このうち撃闘は大附きが職

れが最も郷港的であることは

から艦載を構になければこ

こさは同じこさで衛生上書だ ネノ氏族)

煙に別さしてガスの数生する さ考へられてゐますが、所謂 後の院はその客が少ないなざ

あたら

院は火附きがよいが火持ち

既(樹)がありますが、

での間に合ぜにお使ひにな

就いての新しい知識なご紹

所なく、附きも持ちも見こと が取るべき駆かないこさに が取るべき駆かないこさに がします。模様は軟能より一

万があるでせう。

ないさいふ結果を見

◆…機 な炊事用に用ひ

代物で、糖木脱さいはれる動 院の方が火附きも火持ち

おってあるのがよいのです。

はぜたいさ意氣込んでゐます。

康德學院

和平確立の気に

ドル」飛行機を試験中のフィッシャーロです、約三十分間の連續飛行が可能ださなこれの三十分間の連續飛行が可能ださい。

十ドルの飛行機

割つた重が不成の如く光輝を性の音のするもの、竪炭なら

け方さしては落して見て金崎 がよいのでして、簡単な見分

・ 整成は大附い思いのは が

影素の密が甚たといものです

から、熾房用には用ひない方

一般によくおうた

大学であります。取付けについてを とがあります。取付けについてを

株験先に言されたのが多く、大抵 をに向った気めに映味カタルや扁

行性のものではなく、昨今急に続

咳をしたり、咽喉をいためたりし酸へ通ふくらぬのお子たちに大變

小學校や幼稚

ませんから、だいうちに様欲の手 水を得るには次の方法が最も簡優勢の餘病を惹き起きないさは限り せんが、家庭で手軽に二%の硼酸がかいのでは、一般がかいませんが、一般がかいった。 単純を書って様へれば問題ありま

先生方も

この頃

なかなか消えません。眺りの部

ありませんが、除り長く咳が緩いは熱もない程度で済むやうです。

た意つてなりません。含味用の棚で、咽喉をいためたちが診論がいいて、 の場所をいためたちが論がいい

くさいろんな網線の像防になりま

氣候の壁り目など特に氣をつけて

大夫なお子でも、こんな

大きい場に硼酸をたく

射擊大會舉行

験水の濃度は二%を適當さします

・非常時局における國際観念が離く を持つものは軍人のみにあらすさ 女撃生並に一般締人の間にも射撃 が盛んになつてあますが、これ は又射快なスポーツさしても動理 すべきであるさ、今順大連の小撃 をでては脈鳴塞に射撃を歩吹すべ

ご承知でせう。火力はごの説

も同じことです

より完全に炭化してゐるの

六百五人(含嗽薬なごをあまり濃いのはいけません

校では職場整に外壁を変成すべきであると、今職大連の小壁を後辺で、会員から有志を塞り上十七日午後一時から市内春日池にする変版な、会員から有志を塞りたり、要を後辺で、会員から有志を塞りました。女の先生が銃を肩いては来年からはこれが、養理者側では来年からはこれが、養理者側では来年からはこれが、養理者側では来年からはこれが、養理者側では来年からはこれが、養理者側では来年からはこれが、養理者側では来年からはこれが、

吸人には一%の重曹水を用ひます

吸入をやる事も有効です

選ぶには、

H

がないで風のために吹嘘されたり かないで風のために吹嘘されたり かないで風のために吹嘘されたり かないで風のために吹嘘されたり

の内は都に注意深くやつても家の不概を参いておくさ安全です。家

息つては知らい間

ない場合は煙突の周圍に

ご用心ください

バケツに

別の国際ので、中でも機房設備の不 できるで、中でも機房設備の不 できる。その取扱上の不注意から できる。その取扱上の不注意から り取付についてはお互に ものが大半なとめてゐます。 毎年の例にす

外出時 の機関の注意など

見麺つて破損した所など今のうち 一盆ですが、キハツ 油は 實に恐る 連消防暑安信息防主任談) 或のオンドルも寒くなる前によく 引火性は割合に弱いから比較能安 消し止めるここが出来ませう (大事に鈍らす中すまでもありますまいし、支那)力はガソリンより遊かに強いが、 萬事手艇よく運んで大事に鈍らす カはガソリンより遙かに強いか、 多いさ思ひます。アルコールは火 い家は稀でせうと、寒くなる。以

のです。建物の木部が煙突に近接

十二分の注意がほらい

になくても永い間に敗々木部が

けて途には其部から火を出す

さになります。

この頃は普通の家庭でもキハッ にメケツー二杯の水でも充分燃を奏しれた水ケツ一杯の水でも充分燃を奏しますから、消火器を買へない家でますから、消火器を買へない家で 又出火したらば一刻も早く消防器 所番地、氏名等なハツキリ知らせ、一通知すること、その際は町名、 だけの用意が欲しいさ るべの人な出して置く位にす

引火性のものに特にご注意 火災季節だ 家庭心得帖 ます。これはキハッ油自身が燃えるだけでなく、室内にキハッ油のあだけでなく、室内にキハッ油のですから、冬季織切つた室内でキハッ油のできない。 ださら大切です。他か一合か二合 お子さんの手の届かね場所に置く お子さんの手の届かね場所に置く 備するこさ。出火して直ぐならば・出来るならば手頃な消火器を設ち ら無くてはなりません。各家庭でな出した場合の消火準備も平素か 起したり、ない人命をりばつたり入りのキハツ油の一場が大火災を この取扱にはよく 防火の注意さ共に一颗火 れても常ていおきます。水叉は硼れてあたら夜味に入る前にエキホれてあたら夜味に入る前にエキホ

源布は大したことがなけ

植物界への貢献

『乙女孔雀』と『シノブ

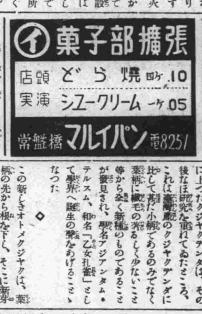
馬」に就て

動植物費見のトツブを切つて話題が特別寺において登見し、熱帯性

種に感するか

現明しないが、現在 なく、米だ如何なる

後なほ砂気を重ねてぬたさころ、



0

が利紹か

新

で のは避けます。 暖具が繰り厚いさ かから適當な暖具を用ふるこさが た與へ、鹽辛いものや刺戟性でしたらなるべくやはらかい 有する種は従来のアジアンを持つ種類のもので、この て摩州へ駐生の繋があげることとが登見され、脚名「乙女孔雀」としてかなく、和名「乙女孔雀」とし 柄の先から根を下 0 ジャクは、薬ジャクは、薬

の貢献さしては大きなものであることが確定さなつた、中學生 る監からいよく 熱帯を なほまた重れて興味あるニュース 殴られてゐ

植物で、これがシノア脈植物であった網維してる 登見したダヴァリア(シノブ)脈 美術院、高龍 学者が、約一年前老虎朧において ・監を精巧な 生影(十月 生影(十月

いのです。眼襦褓に毛彩ものなどからう」の心配は無用で、紫ろ子は大人より数分うす着で愉慢よ

たかい時で観念さでは加減しな肝心です。又きものも日中のあ

は必ず行を吸収するやうな木織もつたりするのも非衛生的で、下に のた着せるこさです(吉田六郎博

も非衛生的で、ド・

「艺」「虫」「秋晴」





楼花達三四其社、價五十三號)養



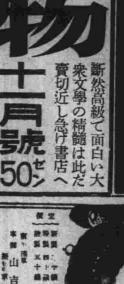
椎の木の實は落ちつく秋晴の高粱刈りて國廣 出鳴いてあたり 空道木秋 か 日 な春和

底人の師表たるに適する び教員の人格品性の反映であ

中等學生の

引火性 のものですから

田三氏の三展三人評は新しいこ東京市劉町属下二番町三共社、東京市劉町属下二番町三共社、 高大和町四十二其 にはこい味を持つ() 李る紫紫 扇府 流行歌手出世道 德山 理 22-3光变芦曲 忠ひ出づるま」…徳田秋聲 雅醫初陣秘話 石原 修 外容点景大鹏吉 逸の占 風水害に襲はれた新聞・ア 臨時議會の舞臺裏(欝)城南 様の が嫌びの神風連小森 の自慢 田中館愛播 長谷川如是五 本多解六 眼 の夜明け岩崎 本 颱風 稿(算)N·R·A 事件等戶 を訊く會 男達北村小松 高橋誠一郎 鈴木信太郎 本 社東北大講演會 旅行記…… 及(撑)A·K·A 現代藝術の記(**)河上徹太郎 杉山平助 德田秋聲 質問者 神々のへど 母は歸らん近松秋江 文學の鬼 顕戦たぬき料 Ċ 榮 振善東京一七六 **心腦夭**物帖 室生犀星 学野浩二









月讀書号

つ趣繁すべき地區に適應すべきも 機則第二條には建物は市街の美規則第二條には建物は市街の美

P現行建築規則の一部必要があるさ思ふ。こ

日

一人の職場はたさへ熱闘の地下室 横暴のアパ

郎

宝を述べ参考に供したい。 ・ 国を述べ参考に供したい。

のなが、遠々さこれに對する批判のなが、遠々さこれに對する出版に を表している。 をましている。 をもな。 をもなな。 より響ろ批離さいつた方が適切での軽を聞くに至つた。批判さいふ 敬意を表する

聚電車の中での話である。

の建築能限に付ても再放討の必要にで逃げ出す分別が必要にこは七点。 「できゅの十分の二以上十分六以内建築さなつた場合には家を背負つ」 しなは幾多の希望を有する、儺へるに至るであらう、いざアバート であるが、筆者は住宅地問題に願起し、冷蔵庫の扉に入ッ覧りをす 能逃がアバートに集中された形態に まりなむ 非順方 える限り委綱皆局の許可を要する 関話体題、大連市内の建築に関

B

度である、和やかなるべき重魔のが がはまさして中産階級水至は第三れ がはまさして中産階級水至は第三れ がはまさして中産階級水至は第三れ がはまさして中産階級水至は第三れ

長きは敷年に亘つて肉體的に、物産者は盛はされて、更らに敷々の

、短期間に根本的全治に進み得淋疾の療法としては 理想の目標は? 軍にして技権的に容

を促がし、尿道粘膜表面を、一神疾に對して從來の内服藥は尿 従來の療法に就て

を摘録すれば、凡配圏と、獨特の效

ウラルゴ

としてはへそ

も可)短管一



(64) (63)

梨縣身延驛前

ラルゴールの種類と價格

入(男子慢性及再被初飲用品)同二円〇〇人(建助用、初販液用、少女課用)カバー酸〇円七五

HE MO

るた参巧の口間は基本 るれ様でした餌被置装 【入買皮毛】

降床ニュー 定しない

區々として 國民病をどう解決するか 療

カに鑑みて苦心研究の結果、創 製されたのが日英栄佛、富養特許 ールとは

一、但し惡性のものか

を抗機使用すべし。 ・ では、こらに ・ では、こらに ・ では、こらに ・ では、こらに

經過良好である。

現金問屋白善商店

(22)

際華

(18)

要於

(17)

000

拂下品·古洋服卸問屋

(26)



(23)





贈呈(〇印材は一寸五分文透明水晶の角、丸、小判御指定通りのもの

刻料だけ送って下さい。 四字彫刻の場合は一圓廿錢の彫

心梨物產館

印章北昌十一番-偽造李勝減至 は世界の (66) (67) (68) 影響



建築の管泥を

鷄症灵 部門機能を発え日本社の新に店舗を 服部 養鸡

一大大

用曾 的

(3)

ME 3 養鷄時報無代進呈 の新聞名を書いて御請求下さい

(4)

(14) (5) (10)







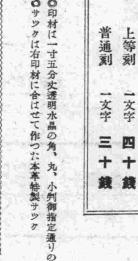




晶一寸五分丈印材を本革製サツク入りとして って認めて頂きたく彫刻御下命の方へ透明水 弊館の彫刻が如何に優秀であるかを實物によ



にてお示し下さい 字體は見本の番號 印面の大きさ 指定通りの印材に り致します 入念彫刻してお送



◎普通刻二字彫刻の場合は六十銭、

寫真の如き本革サツカ入りさし入念影製の上お届け致します

票

○送料は前金の時は十銭、代金引換の時は卅銭頂きます

電話 大河內六番



東京二九三人



,洋家具店

着 烹 割 附スーレ巾全台

泂

0

集窟を作つて一

治療には病菌退治が第一

油断ならぬ皮膚病

配着がこの常様を見たら残して皮 開州位と瞬間して治療を輸業にす

跳梁跋扈する

皮膚病菌

顯微鏡下の化膿菌

· 大士五天公 一首に戦快和分の中で

品質に

製 造 元

どんなにか概点 町東大久南温泉市安大 ・ 町治銀温田県市京東 堂 光

胃腸の消化液の分泌をよくし、食 を其へて居ります。 は上述の二條件 心をするめます。

ものは、不適當であります。 を主眼とすべきで、どんなに色々要奏劑を用ひるにしても、この點 とすべきで、どんなに色々

できることであります。 が形でとることであります。 が形でとることであります。

知られますが、更に本剤中のアミ 知られますが、更に本剤中のアミ 対酸は、新酸代謝を旺んにして、 対酸は、新酸代謝を旺んにして、 対して、 対して、 がして、 がして、 がいている はいかい アミンをつくる作用を 数据します。 の白眉として全國的に愛用されては、沙養照批劑中 ゐる所以は、茲にあります。

我(一園五五)中海(二國五〇)大阪(四園五〇) 大阪市第七遍 大五製藥株式會社東京市米町 鉄小西新兵衛商店

84-1038(O)-國产

機型性

西院

三共アス (一名 オポピリン)

醫學博士吉村喜作先生發見 Prunus屬植物の有效成分製劑 にして、不快の味なく、胃障碍その他何等忌むべき若くは 危險なる副作用を伴はず、應用上極めて安全なる點に於て 異常の好評を博し、下記諸症に盛に愛用せられつゝあり。

【遺 惠 症】

咳嗽並に喀痰を伴ふ急性及慢性の呼吸器 疾患並に百日咳等

包 装 粉末……50瓦入 ¥ 1.06 緑樹……100能入 ¥ 1.05 板棚……100能入 至 .85 他に大量入あり

東京・室町 三共株式會社

SANKYO

【說明書、試用藥進星】 三百錠 九〇瓦 外に五五銭・四円瓶あり • 乞新聞名記入 •

闘を眺 H -E. てサービスいたします 御先方地も弊店は喜ん

の番

大連市愛宕町二一(元歌舞伎座跡)(電2 赤津洋服 赤 店

宮內省鎮用達 寶酒造株會式社 御進物最適品

一天品工 圓

調味によりて始て生る

天高く入肥ゆる秋 一家の團欒は食卓から

のデザートコースをとる様な気がで服むはその味や香か非常に美味であつて食液

自分の極無を思ひ出さればならない心配 もなく、無意識の中に胃腸を強化するた め食意は進み、消化吸収は良くなり、

が出来る點である。即ち乗を版む度に

も下り、咳や痰も出なくなり、治病の光

明を勝平りと転める事が出來る様になる

のである。

つて築意が光質され、身體の抵抗力が増 進されるのである。斯うなればもうしめ

ルビ正第三西摩銀區構京市京東 部品薬社會式株事商實嘉 南點叉交橋濃信區西市阪大

て治療に驚らればならない。 総郎不健康 たかよいのである。 那の如き場合サロミな歌をない限り、総数は働き作ら治するかよいのである。 那の如き場合サロミス が他乗と舞つて非常に優れて居るの

結核は働きながら沿せ

を身の榮養が良く抵抗力が強ければ強いと思い込んです。然しばら眺めの通り

世間の人は結核と言ふと前に不治の病

程容易に飲食するのであるから、能らに

影響せず一些が治すーと言ふにはを持つ

この元氣

落



十月十九日 北澤道社十月九日 北澤道社十月九日 北澤道社十月九日 北澤道社十月九日 北澤道行十二月十九日 北澤道行十二月十九日 北澤道行十二月十九日 北澤道行十二月十九日 北澤道行十二月九の日午後四時年月九の日午後四時年月一の日午前十時

運搬行高雄丸(大連簽

一阿波共同汽船

邸 川﨑汽船

献出

帆

可朝鲜郵船速出

多印刷服

귍

0

徽花造章環花

ば

熱により容易に死滅するものな抑も淋菌は攝氏四十度內外の加

るは斯界學者の汎く認證する所

洞

化學藥の行き詰り

を治す

の定識である。然らば

行き詰まりを打開して直接消滅そのものを死滅せしめて、原因的治療の効果を愛覺したものと要するに從来の褻物治療は凡て間接防禦的で、消滅そのものに對して是を死滅する力がなかつを達し得る』監であつて如何なる素人と雖も何等の練習を要せず、即時合理的に治療が誰せるを達し得る』監であつて如何なる素人と雖も何等の練習を要せず、即時合理的に治療が誰せる りん病不治論は

薬で全快せぬ理由



る特徴あるものとす (原文のま)

點諸るれば喜が器療熱

本書に佐る適高な傳導器は開詣に快味を奥へます。
この監實験者はどなたも高唱されてゐます。
この監實験者はどなたも高唱されてゐます。
この監實験者はどなたも高唱されてゐます。
を使用せず少量のアルコールを使用發熱さすため何等
を解の心得のない人々にも容易に組立てられ極少の
を解の心得のない人々にも容易に組立てられ極少の
を語には無度の調節が自由自在の計
本書には無度の調節器が付いてゐますから傳導器は 本書には無度の調節器が付いてゐますから傳導器は 本書には無度の調節器が付いてゐますから傳導器は 本書には無度の調節器が付いてゐますから傳導器は 本書には無度の調節器が付いてゐますから傳導器は

所込申讓分 協防豫病柳花^{區川荒京東}

文部是の月牧は永久育修田確實、范顒は二銭切手封入

本書による養生傷帯熱は小局部に限られる質、白血本書による養生傷帯熱は小局部に限られる質・白血・大学の果が極めて確實迅速な計画を表する。 一般の表表を受けますがそれらの内で質妙者から特に喜ばれる意識を書いた活発患者から毎日色々のお便り

体菌は

に出來る熱療法

幸に本登録は

いづれも不適當にて使用出来す最 の調節と相談って、目的を達し得 をに、柔がな遺産と急激な無度が る意は個の如く簡単であるが、効 変に出来て危險性がないためには 対は極めて確實で更に狂ひを生ず 見し燃料は之をアルコールに取り る恐れなく、急性患者は勿論の事 次に曖骶を如何に執っるかについ 永年慢性で苦しんだ多数の患者も で、数百回の實驗を響て、極めて 本器の使用により全性患者は勿論の事 がある襲置によつて、完全が温度 枚撃に進めない程である。

八の豫防となる

の力で死滅す、素人に出來る熱療法過れる藥物療法、猛烈な淋菌も、熱

質に排尿困難を来す。この腺の腫脹せる

いけないか?

安全にして自由に

其の目的を達する

しておくとなぜ

花柳病豫防協會 振替東京七一七三八番電話下谷四一四三番

東京市荒川區尾久町八丁目

半天の申込み

百を超過

大モテの特急あじあ

頭では来るニーと押しかけ一目にして定員五十

集を開始したが、我も~~こご

密雲縣長が阻む

危機孕む長城線の河妨口 承德部隊嚴重抗議

州外豫選日程

るに描らずかゝる不祥事か見たるは密書縣長の不職意に依るものなりで殿重な警告を夏に密書縣長に養廉賊討伐のため大水谷附近より闘門を終て密雲及び石匣鎮方面に進出すべきも誤解なきやうに (と一時事態急迫の闘かあつたが、指揮官の総制宜しきな得て事なきな得た、よって承徳部脈に先に総雲通過と乗馬隊は河城口を越えんさしたところ支那側保安脈及び自衛隊員は小銭な振して前進な妨害した

の視察團

別世アツで云はせてゐる此の中には松いふアツで云はせてゐる此の中には松 齢の女性も構造ありの構態であど

制覇をめざす 氷上滿洲軍

日常が伴って二十四日 シーズン近づく

▲東京に 於て、ス

御巡狩畵報

(上)小白山望祭の御

承逆の限

來年五月來滿か

裏日本の關心昂まる

支那現代名

本社講堂で

校區自動機は影響中 一部を機構ったの工庫

工事会

事の

◆二十六日より三十日まで

工事が育成のラグビー戦は二十四

工事9 育成3

手稲沖川板波田小

に原縣の匪賊

-日間を壓力

補修工事で濟な

西廣場小 有に関し経済地 現場調査

を十数不支へ棒 で直ちに地下室 で直ちに地下室

を終へさせられ御退出の陛下 宁

匪賊が燒拂ふ 近藤公司林區

をの荒い暴悲にタジーへこなっ たものこ決つてあるのに、この たものこ決つてあるのに、この たものこ決つてあるのに、この たものこ次のであるのに、この

料理至實

四季通

康德

の新春壽ぐ

能者職員エル・メレット夫妻婦 の管情職等中だつたアメリカ新 の管情職等中だつたアメリカ新 の管情職等中だったアメリカ新 の管情職等中だったアメリカ新

電子大電話』 総路機局人電に伝れば二十四日午前八時頃に於いて山殿 一般自南方大支星財団に於いて山殿 一般の日本はが日名の紅棺館 一般の日本はが日名の紅棺館 一般の日本はが日名の紅棺館 一般の日本はが日名の紅棺館 一般の日本はが日名の紅棺館 一般の日本はが日名の紅棺館 一般の日本はが日名の紅棺館 一般の日本はが日名の紅棺館 一般の日本はが日名の紅棺館 一般の日本はが日本の紅棺館 一般の日本は、他の戦 米記者團歸米

この通り字も立派に 水鐵遊部次最「百十キロの極

を歩く説明して、最後に「音楽の沈默家に似す、同乗の記 工作、工務三課の永い間の苦心

界各國酒類

·食料品

日午後四時五十分より 告、同所では直に歌祭聖情倉殿 のでその皆大石橋地方事務所に報 のでその皆大石橋地方事務所に報 へらさ歳の度一年
「まりめ山棚が晶からならに便元をこの論例は品切見りよ鉄五十 等一 はみがりち
非是も方の者用器側も方の人前側® にうやいなのとがの見何順此
間日三・日人廿・日七廿・日六廿
角町速渡町勢伊市連大
店 紙 行 洋 茂 拓

海城に豚コ 計画三十四名であるこ

王大帽子屯匪襲

時臨

郷軍射撃大會 在郷軍人大連聯合分會の第十回競點射撃大 全 在郷軍人大連聯合分會の第十回競點射撃を

試運幣の日、本 を記むじむの公 漸簸御自慢の経 近

道の功

Joy of the Tasto

本各地名產 致

抝

天から試験の

づら粕漬

うづら味噌漬

★ オス 二·八〇 ・五五 ・五五 ・五五

七十五羽入入入入

9

内地送りは注意して御取扱ひ致します

宅

其機率性相手機 他 夏相名性業業 心ではこのののの 百両人 良吉成連 役制相否以否定 早く幸福來る!

大連市浪速町大連百貨店四階 其間暫く先生の鑑定 高真館入口より

#京高島易斷 てあり、努力した人である、運ない、成功した人を調べて見る 特別鑑定 一人が十人運のよかった人は

味覺の秋! **禁養御料理には是非**

用深天・イラフ・グラガ級高

で開始されたが一般を表現である。

※ 教別車で來連する豫定である

東容中の曾安の第十七十五名は、の戦傷病者となりて浩線を病院にの戦傷病者となりて浩線を病院に

廿七日來連 白衣の勇士



道 俊

開報(大連融工会議所前の風報) 「部誌館は今夏以來補州におり、 でたが、帝版へ出品人選でる大連 でたが、帝版へ出品人選でる大連

非常な好評を博してゐる。

経の下に展覧者を開いた神保観

神保畵伯入選

越

五○銭八○銭一圓 →特價純毛シャ 一、五〇錢 二圓

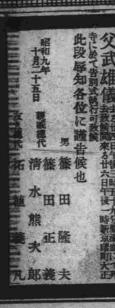
氏 所 作 品 ◆大連◆

門松が満洲 し質要賞込みを行ふ方針なさ

鳥取、境港から積出し ハル、総州の各職保方面で融域を天、地野、新夏、ハルビン、チチ

を持って親かしき腺素二単を限らんさして親かしき腺素二単を限らんさして親かしき腺素二単を思くんさして親かしき腺素二単を思くんさして親かしき腺素二単を思くんさして



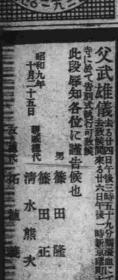




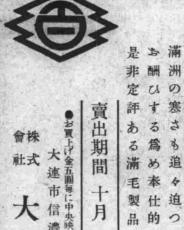
セス且美職ノ

とる薬

だがこゑて







の寒 的特價 2 を T

た、

大連信濃町電停前(電話四七七九番)

斷然安價提供

梶田

醫院

諸油問屋

花王石鹼

製場期用

大連市越後町(若狭町角)電六七五〇

三十七日より 町(電停前) 買上げ 五日間限り 顧上 毛 電話四七七九番 * げせす。 すに

用の与方は電四六四八番へ **歴賣を始めました** 一日も早く御願致しますな目前に控へ品薄を織け 々好評な満毛 金州澤庵出石 卸賣りは特に勉强致します 大 崎



77 77

小學生彩色競技

外學生の皆様に厚く御禮を申上げます。

数しました。此の競技に熱心御參加下さいました養萬の 當選者發 懸賞彩書競技の當選者が次の通り決定

A.A.